
快速、快適、トレーディング

マーケットスピード 操作ガイドVer10.0~ 楽天FX版



ご自宅のパソコンがプロ仕様のトレーディングルームに。 「楽天FX」マーケットスピード対応で、ダイナミックな24時間を！

楽天FXの全機能を表示したスタンダード画面。オールインワンのコンセプトのもと、外国為替証拠金取引に必要な全機能を表示。為替レートが変化すると表示が点滅するので、外国為替市場のダイナミックな変化を24時間ライブでご覧いただくことができます。

基本画面

通貨ペア一覧

楽天FXで取引可能な通貨ペアにHKD/JPY,SGD/JPY,AUD/USDを追加。合計13ペアを表示可能。Bid、Askレートが上昇時には赤、下落時には緑に点滅。アクティブなマーケットを視覚で体感。各項目の表示順も自由にカスタマイズ。

ストリーミング注文

ストリーミング注文画面をデフォルトで設定。最速・ワンクリックで発注可能！

振替 / 注文

「振替」をクリックすると証拠金振替画面に遷移。複合注文などは「注文」をクリック。

The screenshot displays the Rakuten FX trading platform interface. At the top, there's a navigation bar with 'MARKETSPEED' and 'ダイナミックな24時間' branding. The main area is divided into several panels:

- 通貨ペア一覧 (Currency Pairs List):** A table listing 13 currency pairs with columns for Bid, Ask, previous change, margin, swap, and high/low values. USD/JPY is highlighted in red.
- ストリーミング注文 (Streaming Orders):** Two panels for USD/JPY and EUR/JPY, showing real-time bid/ask rates and order entry buttons.
- チャート (Charts):** A technical analysis chart for USD/JPY from 2007 to 2009, showing price movement and trend lines.
- 余力情報 (Margin Information):** A panel showing account balances, margin requirements, and leverage ratios.
- 為替関連ニュース (FX Related News):** A news feed with headlines and dates.
- 注文約定建玉照会 (Order Confirmation and Open Positions):** A table showing trade details, including currency pair, order type, quantity, and rates.

チャート

マーケットスピードではおなじみの豊富なテクニカル分析を楽天FXでも実現。短期(ティック)チャートから、中長期チャートまで対応。テクニカル分析派必須の機能を全て搭載。

余力情報

自分のコンディションを知ることがリスク管理の第一歩。レバレッジ表示を追加し、過度な投資の判断が容易に...

注文、約定、建玉照会画面

注文照会、約定照会、建玉一覧照会が可能です。建玉一覧画面の注文Noをストリーミング注文画面にドラッグ&ドロップすると通貨ペア、決済枚数を自動引継ぎ。

為替関連ニュース

刻々と変わる為替市場。何の材料であの通貨は動いたのか？重要指標の予想と結果は？トレードに重要なニュースをいち早く配信。さらに新機能「本日の為替レート」を追加！

目次	
ログイン・ログアウト	4
通貨ペア一覧	5
ストリーミング注文(ASストリーミング注文)	6
チャート	7
<ul style="list-style-type: none"> チャートの表示 通貨ペア、情報種類の選択 Bid/Askの切換え トレンドライン & メジャーライン & フィボナッチリトレースメント & テキスト & アイコン チャートの表示拡大・縮小 	
余力情報	14
為替関連ニュース/マーケット情報	15
注文約定建玉照会	16
<ul style="list-style-type: none"> 注文照会 約定照会 建玉一覧 建玉一覧からの決済注文 	
注文約定建玉照会の別検索	20
各画面へのアプローチ(時系列情報)	22
証拠金振替	23
新規注文・決済注文	26
<ul style="list-style-type: none"> 注文ボタンからの選択 <ul style="list-style-type: none"> ASストリーミング(ストリーミング)注文(新規注文/決済注文) シングルリープオーダー注文(新規注文/決済注文) IF-DONE 注文(新規注文/決済注文) OCO注文(新規注文/決済注文) IF-OCO 注文(新規注文/決済注文) 全決済注文 訂正注文 取消注文 通貨ペア一覧画面からの注文(クイック注文) 	
環境設定	41
<ul style="list-style-type: none"> 通貨ペア一覧画面からの注文(クイック注文)の設定 「テクニカルチャート計算期間」の設定方法 計算期間の設定を初期状態に戻す 移動平均線計算・表示本数の変更 チャート上でレート情報を表示 分足期間の切換え 取引暗証番号の省略 メール設定通知、ASストリーミング設定、アセットコントロール設定 	
画面レイアウトのカスタマイズ / 参考	46
<ul style="list-style-type: none"> 楽天証券 デフォルト設定画面 参考:平均足、ATR、フィボナッチ(フィボナッチリトレースメント) 参考:新通貨ペアのご紹介 	
外国為替証拠金取引(楽天FX)のリスクおよび費用	54

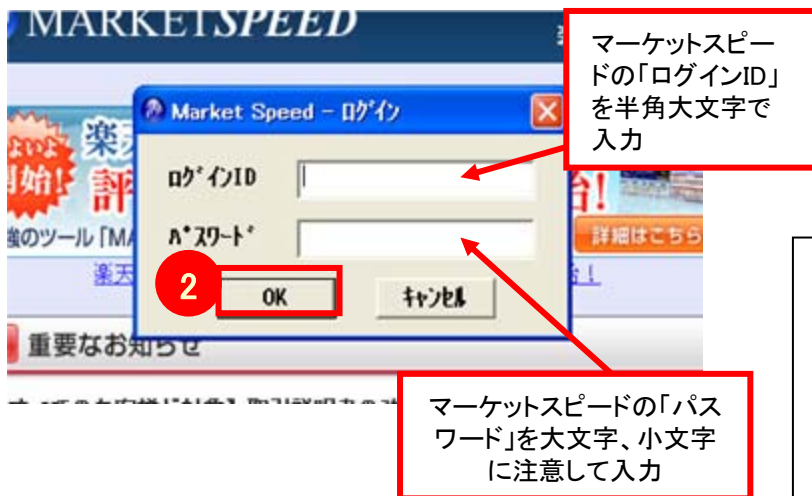
ログイン・ログアウト

マーケットスピードを起動させて、まずはログイン！

1



①画面右上の「ログイン」をクリックしてください。



②表示されたログインウィンドウにお客様のログインIDとログインパスワードを入力し、「OK」ボタンを押せば、楽天証券のマーケットスピード用サーバに接続します。

うまくログインできないときは

楽天証券のログインIDは大文字半角英字と数字の組み合わせです。小文字または全角文字で入力するとログインできません。

●全角文字になっていませんか？
⇒半角大文字で入力してください。

全角モード

半角モード

●IDの英字分部を小文字で入力していませんか？
⇒アルファベットを大文字で入力するときはシフトキーを押しながら入力します

●お手元キーボードのNumLockのランプは消えていますか？
⇒テンキーの機能がOFFになっています。テンキーをお使いになる場合はNumLockを押下してランプを点灯させてください。



③ログイン後、画面左上にある商品ビューを や をクリックして「FX」を選択。

④の「投資情報」タブを選択すればOK!



⑤ログアウトボタンは画面の右上にあります。

通貨ペア一覧

楽天FXで取引可能な13通貨ペアを一覧で表示します。

①[Bid][Ask]

Bid、Askレート of 文字色は、直前の表示と比べて上昇している場合は赤、下落している場合は緑で表示されています。いずれも直前のレートから上昇しているか、下落しているかの表示であり、前日比とは関係ありません。

②[前日比]

前営業日のニューヨーク市場終値時点との比較をして、上昇している場合は赤、下落している場合は緑で表示されています。

～通貨ペア一覧 画面～

通貨ペア	Bid	Ask	前日比	必要証拠金	買Swap	売Swap	始値	安値	高値	高値時刻
USD/JPY	77.933	77.933	-0.010	32,000	0	-18	77.963	77.861	78.013	10:10
EUR/JPY	111.912	111.924	-0.110	46,000	30	-60	112.042	111.819	112.071	10:10
GBP/JPY	127.253	127.318	-0.028	52,000	24	-54	127.353	127.119	127.366	10:10
AUD/JPY	85.993	86.032	+0.076	36,000	360	-400	85.955	85.780	86.103	10:10
NZD/JPY	77.933	77.933	+0.109	28,000	114	-129	67.817	67.760	68.063	10:10
ZAR/JPY	11.654	11.702	+0.003	6,000	36	-39	11.649	11.625	11.665	09:58
CAD/JPY	77.933	77.933	+0.023	34,000	40	-80	82.104	81.974	82.177	10:10
CHF/JPY	77.933	77.933	-0.038	40,000	20	-60	97.261	97.132	97.297	07:30
HKD/JPY	9.989	10.019	-0.003	4,000	0	-15	9.993	9.977	9.998	10:10
SGD/JPY	77.933	77.933	-0.009	26,000	15	-21	64.754	64.658	64.812	10:10
EUR/USD	1.43727	1.43737	-0.00137	46,000	1.80	-2.10	1.43710	1.43462	1.43766	08:02
GBP/USD	1.63249	1.63299	-0.00019	52,000	0.60	-0.90	1.63342	1.63170	1.63347	06:22
AUD/USD	1.10301	1.10346	+0.00102	36,000	6.40	-6.80	1.10235	1.10097	1.10433	10:01

各項目上でクリックすることにより各数値を昇順、降順、デフォルト順に並び変えることが可能です。

通貨ペア	Bid	Ask	前日比	必要証拠金	買Swap	売Swap	始値	安値	高値	高値時刻
USD/JPY	77.943	77.958	-0.010	32,000	0	-18	77.963	77.861	78.013	10:10
EUR/JPY	111.884	111.924	-0.110	46,000	30	-60	112.042	111.819	112.071	10:10
GBP/JPY	127.253	127.318	-0.028	52,000	24	-54	127.353	127.119	127.366	10:10

各項目をドラッグ&ドロップすることにより、項目の入替えが可能です。

～通貨ペア一覧 項目入替え例～

通貨ペア△	Bid	Ask	前日比	必要証拠金	買Swap	売Swap	始値	安値	高値	高値時刻
AUD/JPY	85.841	85.880	-0.076	36,000	360	-400	85.955	85.707	86.103	10:10
AUD/USD	1.10328	1.10373	+0.00129	36,000	6.40	-6.80	1.10235	1.10097	1.10433	10:01
CAD/JPY	81.929	81.979	-0.128	34,000	40	-80	82.104	81.808	82.177	10:10

「AUD/JPY」などの通貨ペアをクリックすると、選択した通貨ペアの注文画面(シングルリーブオーダー注文やIF-DONE 注文など)をポップアップ表示します。注文画面は設定により指定することができます。

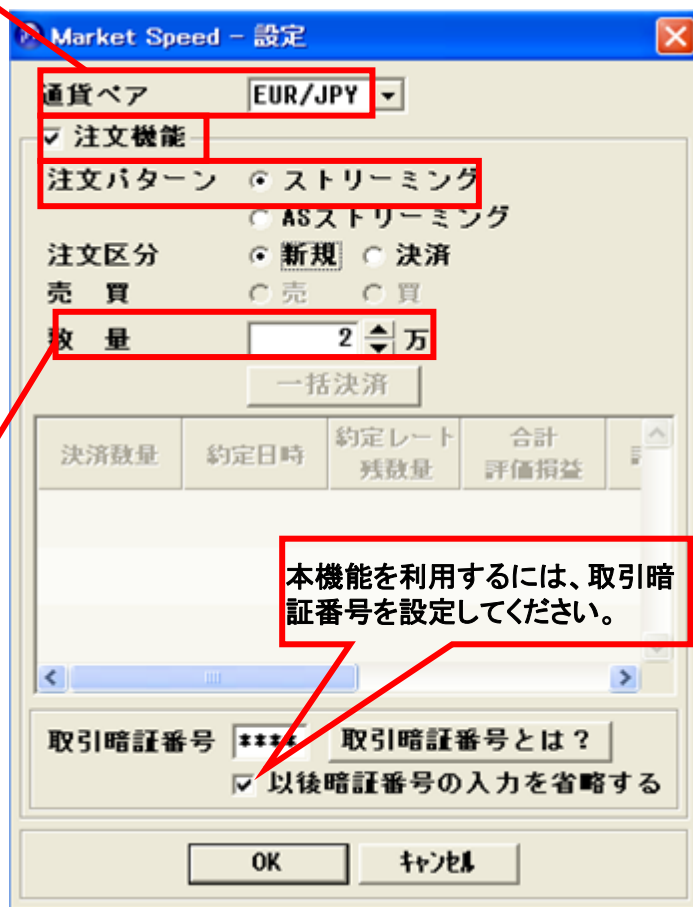
ストリーミング注文(ASストリーミング注文)

リアルタイムで提示されているレートをも、任意のタイミングにて売買する注文方法です。売りの場合は「売り」(青)の下にある価格を、買いの場合は「買い」(赤)の下にある価格をクリックします。ストリーミング注文(ASストリーミング注文)を使用する場合は、設定を行う必要があります。設定後、**ストリーミング注文(ASストリーミング注文)**は、最短、ワンクリックで発注することができます。



左はストリーミング注文未設定の状態です。
①の「設定」をクリックして設定画面に遷移し、「注文機能」にチェックを入れてください。通貨ペアをプルダウンメニューより選択し、注文パターンは「ストリーミング」を選択し、一度に発注する「数量」を指定してください。下記は「EUR/JPY」、数量「2」万を選択した場合です。

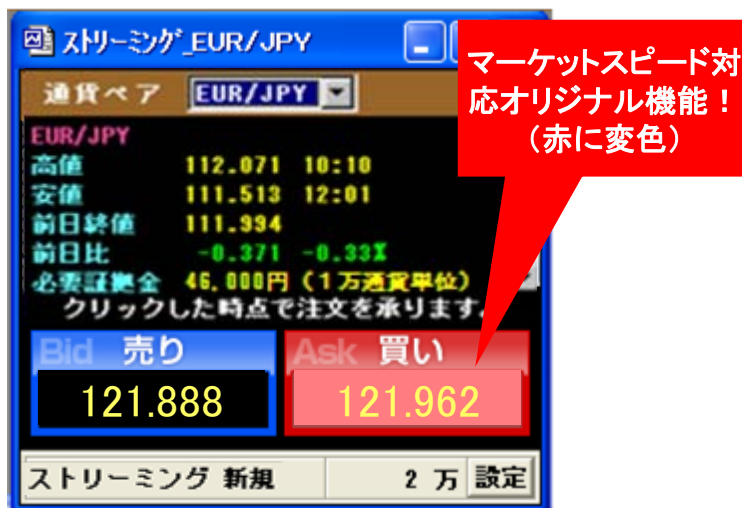
～設定画面～



本機能を利用するには、取引暗証番号を設定してください。



②はストリーミング(2万)を設定した例です。マウスを売りレートの上に移動すると青に、買いレートの上に移動すると赤に変色します。クリックした瞬間に約定します。売り/買い 相違に十分注意してください。



注意:「ストリーミング新規」は新規注文のみの発注です。
「ストリーミング新規-売」、「ストリーミング新規-買」を発注した場合、売ポジションと買ポジションの両方が発生します。(決済されません)

チャート

マーケットスピードでは、18種類のテクニカルチャートが表示できるほか、チャートの拡大・縮小やトレンドライン&メジャーラインの編集が可能です。もちろんチャートの表示もリアルタイムに自動描画されます。

情報種類	表示期間	拡大縮小	トレンドライン	メジャーライン	Bid、Ask 選択	テクニカル チャート	特徴
ティック	直近約4時間分	○	○	×	○	×	
分足※1	直近2日	○	○	×	○	△※2	
時間足※3	直近30日	○	○	×	○	△※2	
日足	直近100日	○	○	○	○	○	ローソク足、ボリンジャーバンド、パラボリック、一目均衡表、平均足にはフィボナッチラインが描画可能。
週足	直近100週	○	○	○	○	○	
月足	直近100ヶ月	○	○	○	○	○	

※1 1分・5分・10分・15分・30分足チャートの表示が可能。

※2 RSI・2、ストキャスティクス(ノーマル・スロー・オリジナル)、MACD、ボリンジャーバンド、パラボリック(ロング&ショート)、一目均衡表、平均足が表示可能。

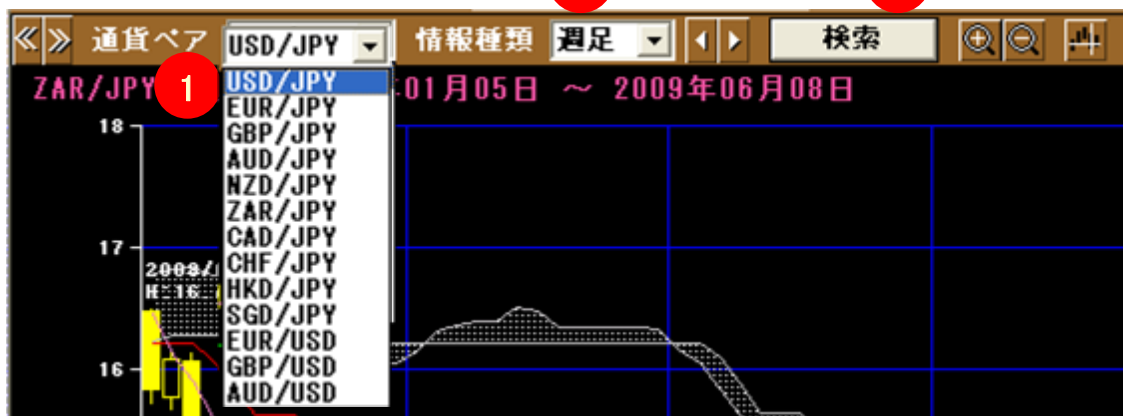
※3 1時間、2時間、4時間、8時間足チャートの表示が可能。

チャートの表示

画面上でマウスを右クリックし、「チャート情報」を選択し「ティック」、「1分足」、「5分足」、「10分足」、「15分足」、「30分足」、「1時間足」、「2時間足」、「4時間足」、「8時間足」、「日足」、「週足」、「月足」のいずれかを選択してください。



通貨ペア、情報種類の選択



①「通貨ペア」のプルダウンメニューより、表示したい通貨ペアを選択してください。

②「情報種類」のプルダウンメニューより、表示したい情報種類「ティック」、「分足」、「日足」、「週足」、「月足」を選択してください。

③「検索」をクリックします。

Bid/Askの切換え



①「Bid」を選択するとBidレートをもとに、「Ask」を選択するとAskレートをもとにしたチャートを表示します。

「Bid」・・・お客さまのご売却レートをもとにチャートを表示します。

「Ask」・・・お客さまのお買付レートをもとにチャートを表示します。

画面右側のデータ部分をスライドさせることができます。



ボタンをクリックすると右側部分が隠れ、チャートを大きく表示することができます。

※お客様のお買付けは「Ask」値によって約定します。一方、お客様のご売却は「Bid」値によって約定します。従って、為替レートのAsk値がお客様が発注された注文レート以下にならなければ買い/指値は約定しません。また、為替レートのBid値がお客様が発注された注文レート以上にならなければ売り/指値は約定しません。

※楽天FX、WEB取引画面内「取引照会」⇒「注文照会」にて注文番号をクリックすると、注文履歴を照会することができます。

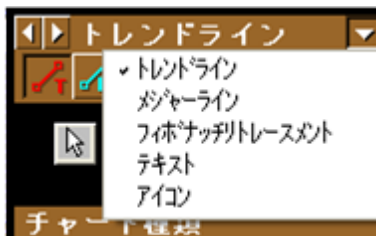
※過去の高値/安値は楽天FXログイン後、「チャート情報」にてご確認ください。

通貨ペアを選択し、検索したい時間帯のチャート足にカーソルを合わせていただくと、高値/安値が表示されます。

※マーケットスピード内、FXチャート情報に掲載される「時価情報」の高値(H)安値(L)はBidをベースとした表記となっております。検索の際には、「十字カーソル」をご利用ください。

※チャートデータを読み取る際、「Bid」「Ask」表示をお間違えにならないようご注意ください。Bid⇄Askの間にスプレッドがあることから、誤って検索されると正確な情報が得られません。Askはお客様がお買付になる時の目安、Bidはお客様がご売却になる時の目安です。

トレンドライン&メジャーライン&フィボナッチリトレースメント&テキスト&アイコン



②の  または  を

クリックしてご選択ください。

画面右側のデータ部分より、「トレンドライン」や「アイコン」などのオブジェクトを選択し、チャート画面上に描画できます。

[トレンドライン]・・・チャート画面上でマウスをドラッグしてラインを引くことができます。シフトボタンで15°刻みの線を、コントロールボタンで中央を支点とした線を引くことができます。また、「編集ボタン」を使うことで、一度引いたトレンドラインを動かしたり、平行に複製することができます。

[メジャーライン]・・・始点と終点間の期間や騰落率などを自動で計測してくれる「メジャーライン」が引けます。

[フィボナッチリトレースメント]・・・フィボナッチラインを描画する場合に選択します。

[テキスト]・・・吹き出し型のテキストボックスを画面上に配置し、自由にコメントを残すことができます。編集機能で、枠線や文字色などを自由に変更できます。

[アイコン]・・・“矢印”や“旗”などオリジナルアイコンを描画することができます。初期設定で70個のアイコンを用意しています。また、お客様ご自身で独自のアイコンを追加することができます。

～フィボナッチリトレースメントの使い方～



フィボナッチリトレースメントのアイコンをクリックし、フィッポナッチライン本数を選択してください。

フィボナッチラインを3本描画します。(上、下のラインを含め5本描画)

フィボナッチラインを5本描画します。(上、下のラインを含め7本描画)



分析したい期間を
マウスの左を押しながら
チャート上をトレース









マウスを離せば、
フィボナッチラインが自動で
トレースされます。

チャート上に表示されているフィボナッチラインの一番上あるいは一番下のラインを、上下または左右に自由にリトレースすることができます。リトレースはマウスの右側を押しながら行います

～テキスト記入例 画面～





-  クリックでトレンドラインを選択。
ドラッグで選択したトレンドラインの移動。
-  クリックで選択したトレンドラインをコピー。
-  クリックでコピーしたトレンドラインを貼り付け。
-  クリックで選択したトレンドラインを削除。
-  クリックで画面上のすべてのトレンドラインを削除。
-  クリックでアイコン選択画面をポップアップ



チャート画面上で右クリックするとサブメニューが開きます。「テクニカルチャート」を選択すると、表示可能なテクニカルチャートの一覧が表示されます。「表示したいテクニカルチャート名」を選んで左クリックしてください。

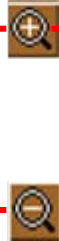
チャートの拡大・縮小

個別チャートを表示した状態で、拡大したい場合は  (プラスの虫眼鏡)アイコンを、縮小したい場合は  (マイナスの虫眼鏡)アイコンをクリックしてください。その状態でチャート画面上でクリックすると、クリックした場所を中心にチャートが拡大または縮小します。クリックごとに、最大9段階まで拡大・縮小ができます。



～チャート縮小 画面～


～チャート拡大 画面～



ティック・分足チャートの場合は、虫眼鏡アイコンをクリックすると上下二段に分かれ、上段画面にて拡大・縮小を行うと、下段画面にて、拡大・縮小表示している部位が確認できます。



矢印部分をクリックすれば、表示画面を左右にスライドできます。

「チャート十字カーソル機能」を活用すれば、指定の座標のレートをワンタッチで表示することができます。画面の  アイコンをクリックすると、画面上に白い十字線があらわれますので、レートを確認したい座標までカーソルを動かしてください。十字線の動きにあわせて、画面右上に表示されます。

楽天FXマーケットスピード対応で表示可能なテクニカルチャート

チャート名	表示項目	計算期間(初期値)			概要と基本的な見方
		日足	週足	月足	
RSI1、2 (Relative Strength Index) 相対力指数	RSI	9日	9週	9カ月	一定期間の変動に対する上昇幅の割合を計算したものの。1は当日を含まない計算期間で、2は含みます。一般的に2の方が広く使われている。基本の見方は1・2とも同じで、一般的に70%以上で買われ過ぎ、30%以下は売られ過ぎといわれる。
ノーマルストキャスティクス (Stochastic Oscillator)	SRV %K	5日	5週	5カ月	一定期間の変動に対する現在のプライスの位置から相場の相対的な勢いを推計したもの。スローは%Kラインの代わりに%Dを使い、%Dの代わりに%Dの3日間移動平均(slow %D)を使っている。ノーマルの方が頻りに売買シグナルが出るが「ダマシ」も多いといわれる。オリジナルは楽天証券オリジナルの計算方法で、%K3日間移動平均%Dの3日間移動平均を用いている。一般的に70%以上で高値圏、30%以下で安値圏といわれる。また、安値圏(高値圏)で%Kが%Dを上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれる。
	SRV %D	3日	3週	3カ月	
スローストキャスティクス (Stochastic Oscillator)	SRV %D	3日	3週	3カ月	
	SRV slow %D	3日	3週	3カ月	
ストキャスティクス(オリジナル) (Stochastic Oscillator)	SRV %K	5日	5週	5カ月	
	SRV %D	3日	3週	3カ月	
	SRV %KR	3日	3週	3カ月	
	SRV %DR	3日	3週	3カ月	
サイコロジカルライン	サイコロジカルライン	12日	12週	12カ月	一定期間に、終値ベースで上昇した日数が何%を占めていたかを示す。一般的に80%以上は過熱、20%以下は底入れといわれる。
DMI (Directional Movement Index) 方向性指数	-DI	14日	14週	14カ月	当日の高値、安値、前日の高値、安値、終値などから+DI(正の方向性指数)、-DI(負の方向性指数)、ADX(トレンドの強弱指数)を算出したもの。一般的にADXが上向きである時に、+DIが-DIを上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれる。
	+DI	14日	14週	14カ月	
	ADX	9日	9週	9カ月	
RCI (Rank Correlation Index) 順位相関係数	RCI(1本目)	9日	9週	9カ月	プライスの時間推移と価格水準にそれぞれ順位をつけ、その相関関係を指数化したもの。期間中継続してプライスが上昇すれば100に近づき、継続して下落すれば-100に近づく。一般的に+80以上で高値圏、-80以下で安値圏といわれる。安値圏(高値圏)で短期線が長期線を上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれる。
	RCI(2本目)	27日	27週	27カ月	
MACD (Moving Average Convergence/Divergence)	MACD	12日 26日	12週 26週	12カ月 26カ月	2本の平滑平均(直近のプライスにより大きなウェイトをかけて計算した平均値)を使用する。MACD(12単位平滑平均-26単位平滑平均)とシグナル(MACDの9単位移動平均)の2本の線の水準やクロスの仕方から判断する。一般的に安値圏(高値圏)でMACDがシグナルを上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれる。
	シグナル	9日	9週	9カ月	
為替移動平均乖離線	乖離線(1本目)	25日	25週	25カ月	ある期間の移動平均プライスと現在のプライスがどれだけ乖離しているかをグラフ化したもの。一般的に乖離が上方、下方に極端に拡大した場合は強気、もしくは弱気一色の相場展開となっていることが多い。
	乖離線(2本目)	75日	75週	75カ月	
強弱レシオ	Aレシオ	26日	26週	26カ月	一定期間の上昇エネルギーの合計と下落エネルギーの合計の割合を計算したもの。Aレシオは当日の始値を基準とし、Bレシオは前日の終値を基準として算出している。一般的に各レシオが底値圏(天井圏)でプライスの下落(上昇)に逆行して上昇(下落)し始める時は買い(売り)シグナルといわれる。
	Bレシオ	26日	26週	26カ月	
ボリンジャーバンド	TP移動平均 TP移動平均±σ TP移動平均±2σ	25日	26週	9カ月	一定期間の標準偏差にもとづいた株価レンジを移動平均株価の上下にバンドとして描く。統計学ではデータが正規分布している場合、±σ(平均値±標準偏差)のなかにデータが入る確率は約68%、±2σ(平均値±標準偏差×2)のなかにデータが入る確率は95%であることが知られており、それを活用している。一般的にバンドが広いところはボラティリティが高く、バンドが狭いところはボラティリティが低いことを示す。バンドをはずれた数値を異常値として売買の判断をおこなう。

チャート名	表示項目	計算期間(初期値)			概要と基本的な見方
		日足	週足	月足	
パラボリック	ロング	-			加速因数、高値(安値)などをもとに、SAR(ストップアンドリバー)という値を算出し、SARをつなげて線にしたもの。ロングとショートの違いは、EP(極大値)の設定値を計算開始日の安値(ロング)にするか高値(ショート)にするかの違い。ある程度の期間が経過するとロングとショートはまったく同じになる。一般的にパラボリックが上昇しているとき(SAR-L)にローソク足が上から下に突き抜けたら売りのシグナル、パラボリックが下降しているとき(SAR-H)にローソク足が上から下に突き抜けたら買いのシグナルといわれる。
	ショート				
新値足	陽転値 陰転値	-			一定の価格変化がなければチャートが更新されない不規則時系列チャート。陰線(陽線)から陽線(陰線)に変わることを陽転(陰転)という。一般的に陽転(陰転)してから2本目の陽線(陰線)が買い(売り)シグナルだといわれる。
ポイント&フィギュア	売転換値 買転換値	-			一定の価格変化がなければチャートが更新されない不規則時系列チャート。チャートパターンによる売買サイン、トレンド分析、カウンティングによる目標値の算出など、見方は多彩で、これらを総合的に見て売買判断をおこなう。もっとも単純な見方としては、2列前の×(○)を上(下)に抜けたら買い(売り)のシグナルといわれる。また、トレンドを読み取り、そのトレンドを×(○)が下(上)から上(下)に突き抜けたら買い(売り)のシグナルであるといわれる。
一目均衡表	転換線	9日	9週	9カ月	一目山人が考案したチャート分析方法。5種類の線を引き、これらの位置関係を総合的に見て売買判断をおこなう。一般的に転換線が基準線を上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれる。また、基準線の方向性により中期的なトレンドを判断する。先行スパン1と先行スパン2で囲まれた部分を「雲」と呼び、その「雲」とローソク足の位置関係により売買判断をおこなう。遅行スパンがローソク足を上(下)に抜けたら、買い(売り)のシグナルといわれる。このほかにも「波動」や「値幅観測」といった分析方法がある。
	基準線	26日	26週	26カ月	
	先行スパン1	(転換線+基準線)÷2			
	先行スパン2	52日	52週	52カ月	
新テクニカル ATR (Average True Range)	ATRライン	分足、時間足を含め 14			ボラリティー(値幅)を判断することにより現在の相場がボックス相場か、トレンド相場かなどを判断したり、ストップロスを定めるのに用いられる。ボラリティーが小さいボックス相場ではラインは数値が低い圏内で水平に推移もしくは右肩下がりになるが、大きなトレンドが発生した場合はボラリティーも大きくなりATRのラインが右肩上がりに上昇する。そこをデイトレやスキャルピング、システムトレードのサインとして活用する方法がある。
新テクニカル 平均足	ローソク足(コマ足)	-			一般的に陰線は弱気相場を示し、陽線は強気相場を示す。足の長さは、トレンドの強さを示しており、陽線、陰線を問わず前日の足より短い足の場合、トレンドの変化に注意。陽線で下ひげが出た場合は、売り転換が近いことを暗示、逆に、陰線で上ひげが出た場合は、買い転換が近いことを示している。
新テクニカル フィボナッチ ※	フィボナッチライン	-			相場は前の動きに対しある一定の比率で押し(戻し)の動きすることがある。その相場の押しや戻りの目標価格を推測する手法がフィボナッチ分析。よく用いられる数値は、61.8%、50%、38.2%で、強いトレンドの場合、最小の戻し38%前後、弱いトレンドの場合は62%前後が節目となる。

※ フィボナッチ(フィボナッチリトレースメント)については 9ページをご参照してください。

テクニカルチャートの見方について、もっと詳しく知りたい方は・・・

「マーケットスピード」のオンラインヘルプで各テクニカルチャートの見方や、算出方法について解説しています。

ヘルプ



操作説明編



その他機能



汎用チャート出力指標

ヘルプ



活用編



チャート情報の見方

楽天証券では、テクニカルチャートに関連した「勉強会」を開始しています。

ホーム



勉強会

余力情報をはじめ、口座状況を表示します。ほぼリアルで自動更新されますので、リスク管理にお役立てください。

余力情報			
純資産	426,646 円	注文中証拠金	0 円
受入証拠金	431,496 円	注文必要証拠金	468,000 円
入出金予定額	0 円	取引余力	-41,354 円
未決済建玉評価損益	-4,840 円	証拠金維持率	91.16 %
未決済スワップ損益	-10 円	レバレッジ	25.73 倍
建玉必要証拠金	468,000 円	追証未解消額	-23,318 円

マーケットスピード
オリジナル機能！

<■余力情報>

[純資産]

受入証拠金 ± 値洗い損益 - 出金指示額 (出金依頼額) ± 未決済スワップ損益 = 純資産

[受入証拠金]

通貨別残高詳細の合計 (外貨に関しては評価レートの欄に表示されているレートで円換算額)

[未決済建玉評価損益]

現在保有中の建玉の評価損益合計。受入証拠金に反映されるのは、決済時のみとなります。ただし純資産額には毎日反映されます。

[未決済スワップ損益]

現在保有中の建玉について発生しているスワップポイントの損益合計金額。受入証拠金に反映されるのは、決済時のみとなります。ただし純資産額には毎日反映されます。

[入出金予定額]

先日付 (さきひづけ) の入出金金額を表示。売買損益はお客様の受入証拠金に即日反映されるため、この項目には金額が表示されません。

[建玉必要証拠金]

現在保有中の建玉の証拠金合計。

[注文中証拠金]

現在注文中 (約定はされていない) のポジションの証拠金合計。

[注文必要証拠金]

建玉必要証拠金と注文中証拠金を合計したもの。

[取引余力] (出金可能額)

受入証拠金 + (未決済建玉評価損益 + 未決済スワップ損益) - 出金依頼額 - (建玉必要証拠金額 + 注文中証拠金額) = 取引余力額 (出金可能額)

[証拠金維持率]

純資産 ÷ 建玉必要証拠金 × 100 結果は%で表示。

[レバレッジ]

建代金 ÷ 純資産 結果は「倍」で表示。 (建代金 = 建玉数 × 建単価レート)

[追証未解消額]

追証の未解消額が表示されます。追証を解消するのに必要な金額はこちらを参照してください。

楽天FXマーケットスピードではロイターニュースを提供しています。外国為替関連はもちろん、金利や各種指標発表結果まで幅広くカバーします。

気になるヘッドラインの上でダブルクリック

【金利マーケットアイ】
 <12:40> 3カ月物国庫短期証券0.1490%で落札、需給割当てがらず無難
 財務省が実施した3カ月物国庫短期証券（61回債、2010年1月25日償還）の入札結果は、募入最高利回りが0.1490%となり、前回入札分より小幅上昇した。平均は0.1479%だった。「在庫割当て率」の影響も懸念されたが、おおむね概ねばい圏での落札にとどまり、無難な結果（国内金融機関）とみられている。
 7日定額債の3カ月物国庫短期証券（60回債、2010年1月18日償還）の入札結果は、募入最高利回りが0.1486%、平均は0.1471%だった。今回入札では、備蓄競争入札における募入決定額5兆2900億円に対し、応募額は2兆6707億円だった。

<11:28> 翌日物0.10-0.11%近辺、T-Bill11%落札0.15%付近
 無担保コール翌日物0.10-0.11%近辺の取引となった。準備金の積み増しの懸念ということをやや強めて推移した。市場関係者によると、レボレートはトムネ（10月14-15日）で0.130%、スズネ（10月15-16日）で0.140%の調達希望。資金がややタイトになっているとの声が強かった。国債買い入れ先オペのレートはスズネが上昇した。ユーロ債3カ月物金利先物は小動さ。財務省は3カ月物国庫短期証券（T-Bill）の入札を行っている。WII（入札前）取引は0.1475%をつけている。入札について、市場では「0.15%近辺の落札結果を予想している。足元のレートが少し高めで推移している点と需給にやや両もたれ感があり、前回比較で若干上昇する可能性がある」（国内金融機関）との見方が出ている。

<11:07> 国債先物は小幅下落で午前終了、中盤から売買交錯でもみあう
 国債先物は小幅下落で午前終了。9日の米債市場が大幅暴落となったことに加え、日経平均株価が堅調に推移したことから、売り優勢でスタートした。その後は株が伸び悩み、買い戻しが入り、売買交錯でもみあう展開となった。現物債では、小幅金利が上昇するゾーンが目立った。米債安から売りが先行したが、銀行勢などの押し買い意欲も強く、予想以上に底堅い展開となった。
 13、14日に日銀金融政策決定会合が行われる。真例の措置として実施している企業金融支援策のうち、コマーシャルペーパー（CP）や社債買い切りの敷い増点となる。市場では「10月の会合で、あらかじめ停止をアナウンスする必要はないと考えている。もう少し差ならしを強めてから停止に踏み切った方が良いのではないか」（国内証券）との声が強かった。日銀は午前10時10分、2本の国債買い入れオペを通告した。総額は3500億円。買い入れ日はいずれも10月16日で、対象残存期間1年超10年以下と10年超30年以下。市場では「通告の影響は、今のところ限られている」（国内証券）との見方があった。
 国債先物の中心限月12月限の前引けは、前週末比4基安の139円09銭。10年最長期国債利回り（長期金利）は同1bp上昇の1.290%。

「検索」ボタンをクリックすると、ニュースのヘッドラインが上画面に表示されます。

興味のあるニュースヘッドラインを選択してダブルクリックすると、画面下方に「本文」が表示されます。ニュースの表示順はソートが可能です。初期状態に戻すには、画面上で「右クリック」→「プロパティ」→「初期状態に戻す」を選択してください。

「マーケット情報」ボタンをクリックすると、別画面にて、テクニカルチャートを活用した為替のトレンドの分析および当日のマーケットポイント解説を表示します。掲載時間は、当日13時頃から翌日正午12時頃までです。当日最新版は13時頃に更新いたします。※証券休業日のみ更新となります。



注文約定建玉照会

注文照会

注文照会では、今までの約定履歴を閲覧することができます。

【注文照会】 2009年06月08日 ~ 2009年06月15日

注文No	日時	注文状況	注文パターン	通貨ペア	注文区分	売買	執行区分	受注数量	注文レート	約定レート	有効期限	更新	
+	2009061500005913	2009/06/15 12:42	発注	OCO	GBP/JPY	新規	売	指値	30,000	161.355	DAY	お客様	
+	2009061500005912	2009/06/15 12:42	発注	OCO	GBP/JPY	新規	買	指値	30,000	160.447	DAY	お客様	
+	2009061200001043	2009/06/12 19:16	約定	ストリーミング	CAD/JPY	新規	買	マーケット	50,000	88.563	88.563	設定無し	システム
+	2009061100000131	2009/06/11 12:10	1次注文取消	IF-OCO2次	CHF/JPY	新規	買	指値	50,000	90.313	DAY	システム	
-	2009061100000130	2009/06/11 12:10	1次注文取消	IF-OCO2次	NZD/JPY	新規	売	指値	30,000	62.917	DAY	システム	
		2009/06/12 06:53	1次注文取消							62.917	DAY	システム	
		2009/06/11 12:10	発注							62.917	DAY	お客様	
+	2009061100000129	2009/06/11 12:10	注文取消	IF-OCO1次	USD/JPY	新規	買	指値	30,000	96.793	DAY	システム	
+	2009061100000127	2009/06/11 12:00	約定	シングル	GBP/JPY	新規	売	指値	70,000	161.282	161.282	DAY	システム
-	2009061000000095	2009/06/10 18:25	1次注文取消	IF-DONE2次	EUR/JPY	新規	売	指値	20,000	123.465	DAY	システム	
		2009/06/11 05:53	1次注文取消							123.465	DAY	システム	
		2009/06/10 18:25	発注							123.465	DAY	お客様	
+	2009061000000094	2009/06/10 18:25	注文取消	IF-DONE1次	USD/JPY	新規	買	指値	10,000	95.268	DAY	システム	
+	2009061000000093	2009/06/10 18:24	注文取消	シングル	GBP/USD	新規	買	指値	50,000	1.47937	WEEK	システム	

- ①「情報種類」のプルダウンメニューより「注文照会」を選択してください。
- ②「通貨ペア」のプルダウンメニューより検索したい通貨ペアを選択してください。
「全て」を選択する全ての通貨ペアが対象となります。
- ③「売買」のプルダウンメニューより検索したい売・買の別を選択してください。
「全て」を選択すると売買すべてが対象になります。
- ④「出力期間」のプルダウンメニューより出力対象期間を選択してください。
最新: 3ヶ月前～現在までのデータの中で、日付指定された範囲のデータ
過去履歴: 初回入金～3ヶ月前までのデータの中で、日付指定された範囲のデータ
- ⑤検索日をyyyymmdd ~ yyyymmdd 形式で入力してください。ボタンをクリックしてください。
※非入力でも検索可能です。
- ⑥「検索」をクリックすると、①～⑤の条件にあった結果が表示されます。

【注文照会】 2009年06月08日 ~ 2009年06月15日

	注文No	日時
+	2009061500005972	2009/06/15
+	2009061500005967	2009/06/15
+	2009061500005913	2009/06/15
+	2009061500005912	2009/06/15
+	2009061200001043	2009/06/12
+	2009061100000131	2009/06/11

照会結果の左端にあるプラスマーク **+** をクリックすると詳細を表示します。
元にもどす場合は、マイナスマーク **-** をクリックしてください。

また、各表示項目の順番は入れ替えることができます。項目上でマウスを左クリックをしながら、左右にスライドさせてください。

【注文照会】 2009年06月08日 ~ 2009年06月15日

	注文No	日時	注文状況	注文パターン
-	2009061500005972	2009/06/15 13:13	約定	ストリーミング
		2009/06/15 13:13	約定	
		2009/06/15 13:10	発注	
+	2009061500005967	2009/06/15 13:12	約定	ストリーミング
+	2009061500005913	2009/06/15 12:42	発注	OCO
+	2009061500005912	2009/06/15 12:42	発注	OCO
+	2009061200001043	2009/06/12 19:16	約定	ストリーミング

約定照会

約定照会では、今までの約定履歴を閲覧することができます。



①「情報種類」のプルダウンメニューより「約定照会」を選択してください。

②「通貨ペア」のプルダウンメニューより検索したい通貨ペアを選択してください。
「全て」を選択する全ての通貨ペアが対象となります。

③「売買」のプルダウンメニューより検索したい売・買の別を選択してください。
「全て」を選択すると売買すべてが対象となります。

④「出力期間」のプルダウンメニューより出力対象期間を選択してください。

最新:3ヶ月前～現在までのデータの中で、日付指定された範囲のデータ

過去履歴:初回入金～3ヶ月前までのデータの中で、日付指定された範囲のデータ

⑤検索日をyyyymmdd ～ yyyymmdd 形式で入力してください。ボタンをクリックしてください。
※非入力でも検索可能です。

⑥「検索」をクリックすると、①～⑤の条件にあった結果が表示されます。

各表示項目の順番は入れ替えることができます。項目上でマウスを左クリックをしながら、左右にスライドさせてください。

建玉一覧

建玉一覧では、現在保有中の建玉詳細を閲覧することができます。

通貨ペア	注文No(サマリー)	売買	建玉数量	内)完注済数量	約定レート	評価レート	評価損益	スワップ損益	評価レート(円)	合計評価損益	約定日時
USD/JPY	サマリー	買	1,000,000	0	97.995	98.388	399,000	60,000	1.00	459,000	
USD/JPY	サマリー	売	1,000,000	0	97.975	98.417	-442,000	-66,000	1.00	-508,000	
GBP/JPY	サマリー	売	70,000	0	161.282	161.197	3,050	-3,500	1.00	4,550	
	2003061100000127	売	70,000	0	161.282	161.197	3,050	-3,500	1.00	4,550	2009/06/11 12:24
CAD/JPY	サマリー	買	130,000	0	85.786	87.535	229,650	1,200	1.00	231,050	
	2003061000000064	買	30,000	0	79.000	87.535	283,650	900	1.00	284,550	2009/06/10 18:00
	2003061200001043	買	50,000	0	88.583	87.535	-51,400	300	1.00	-51,100	2009/06/12 19:16
	2003061500005367	買	50,000	0	87.583	87.535	-2,400	0	1.00	-2,400	2009/06/15 13:12
CAD/JPY	サマリー	売	100,000	0	85.147	87.617	-444,000	-3,700	1.00	-447,700	

①「情報種類」のプルダウンメニューより「建玉一覧」を選択してください。

②「通貨ペア」のプルダウンメニューより検索したい通貨ペアを選択してください。
「全て」を選択すると全ての通貨ペアが対象となります。

③「売買」のプルダウンメニューより検索したい売・買の別を選択してください。
「全て」を選択すると売買すべてが対象となります。

④「出力期間」のプルダウンメニューより出力対象期間を選択してください。

最新:3ヶ月前～現在までのデータの中で、日付指定された範囲のデータ

過去履歴:初回入金～3ヶ月前までのデータの中で、日付指定された範囲のデータ

⑤検索日をyyyymmdd ～ yyyymmdd 形式で入力してください。ボタンをクリックしてください。
※非入力でも検索可能です。

⑥「検索」をクリックすると、①～⑤の条件にあった結果が表示されます。

建玉一覧結果の左端にあるプラスマーク **+** をクリックすると詳細を表示します。
元にもどす場合は、マイナスマーク **-** をクリックしてください。

また、各表示項目の順番は入れ替えることができます。項目上でマウスを左クリックをしながら、左右にスライドさせてください。

建玉一覧 からの決済注文

建玉一覧で現状の建玉状況を確認しつつ、決済注文(ストリーミング注文)を設定することができます。

建玉一覧画面の「注文No.」をストリーミング注文画面にドラッグ&ドロップ

「注文No.」を、ストリーミング注文画面にドラッグ&ドロップ

①建玉一覧画面の、「注文No.」をストリーミング画面にドラッグ&ドロップ。

②ストリーミング注文画面の通貨ペアも「CAD/JPY」に変化しました。

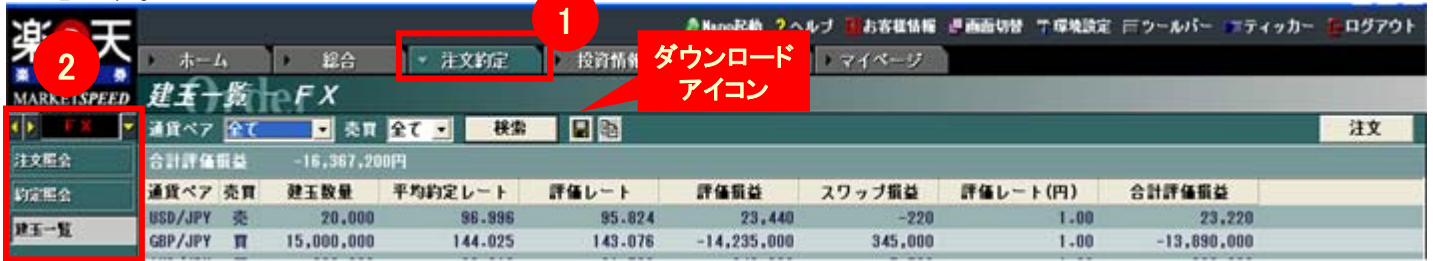
③決済数量も自動設定。(例:「3万」)

上記例の場合、買建玉を決済するので、

Bid 売り レートのみクリックできます。


注文約定建玉照会の別検索

注文約定建玉照会は、次の方法でも検索できます。また、検索したデータをCSVファイルにダウンロードできます。



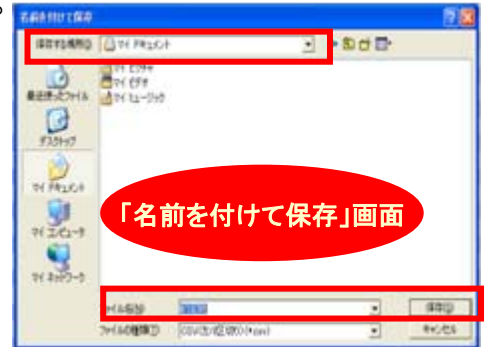
- ①「注文約定」のタブを選択
- ②「注文照会」、「約定照会」、「建玉一覧」のいずれかを選択してください。

ダウンロード方法

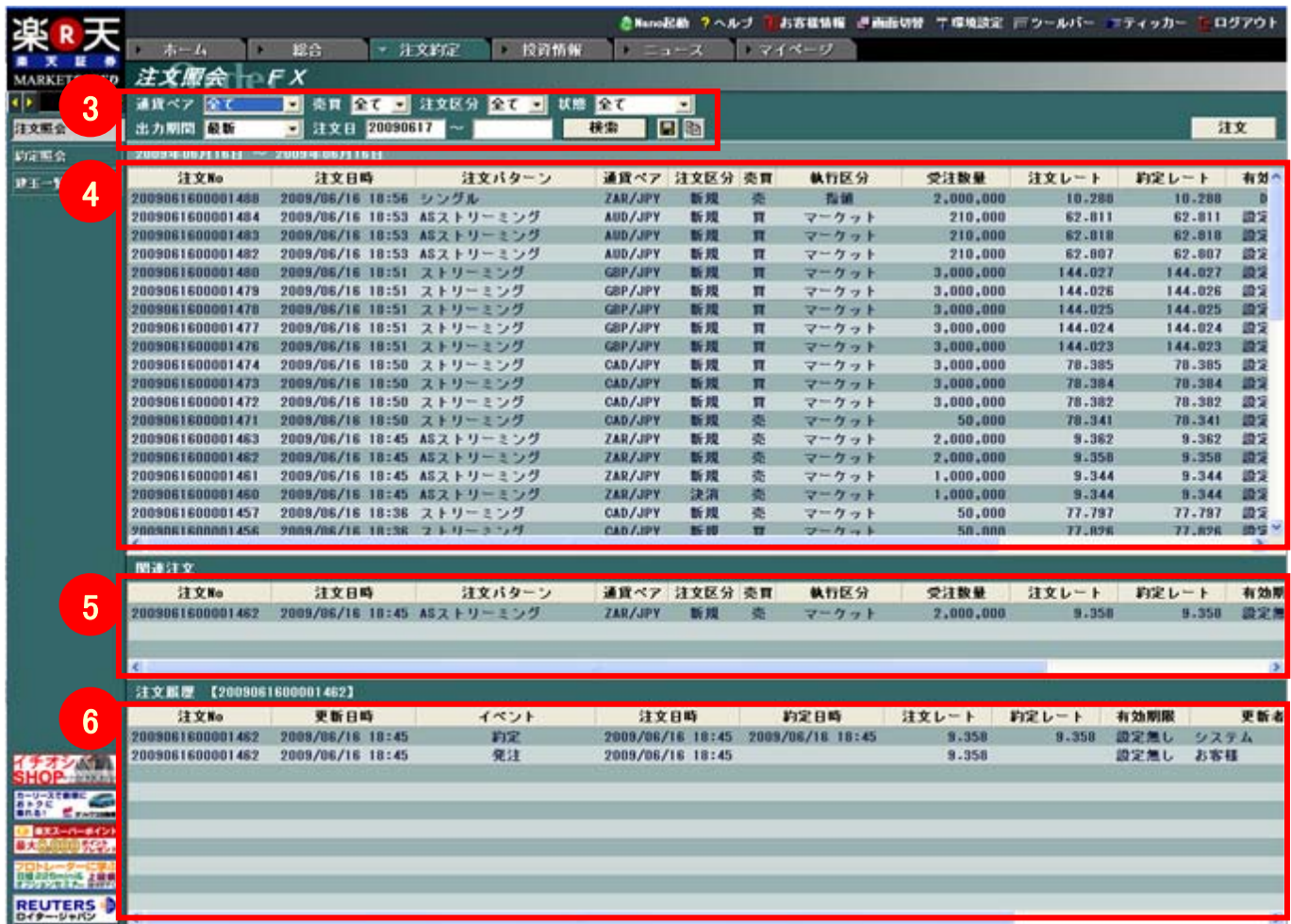
各照会画面の上部にあるダウンロードアイコン  をクリックすると「名前を付けて保存」画面が表示されます。

「保存する場所」と「ファイル名」を任意で指定して、「保存」をクリックします。
ある期間に何枚売買したかなどの計算に便利です。

※一回の検索における表示件数およびダウンロード件数は最高1,000件です。
1,001件以上となった場合は、検索条件を絞り1,000件以下とるようにしてください。



～ 注文照会 画面 ～



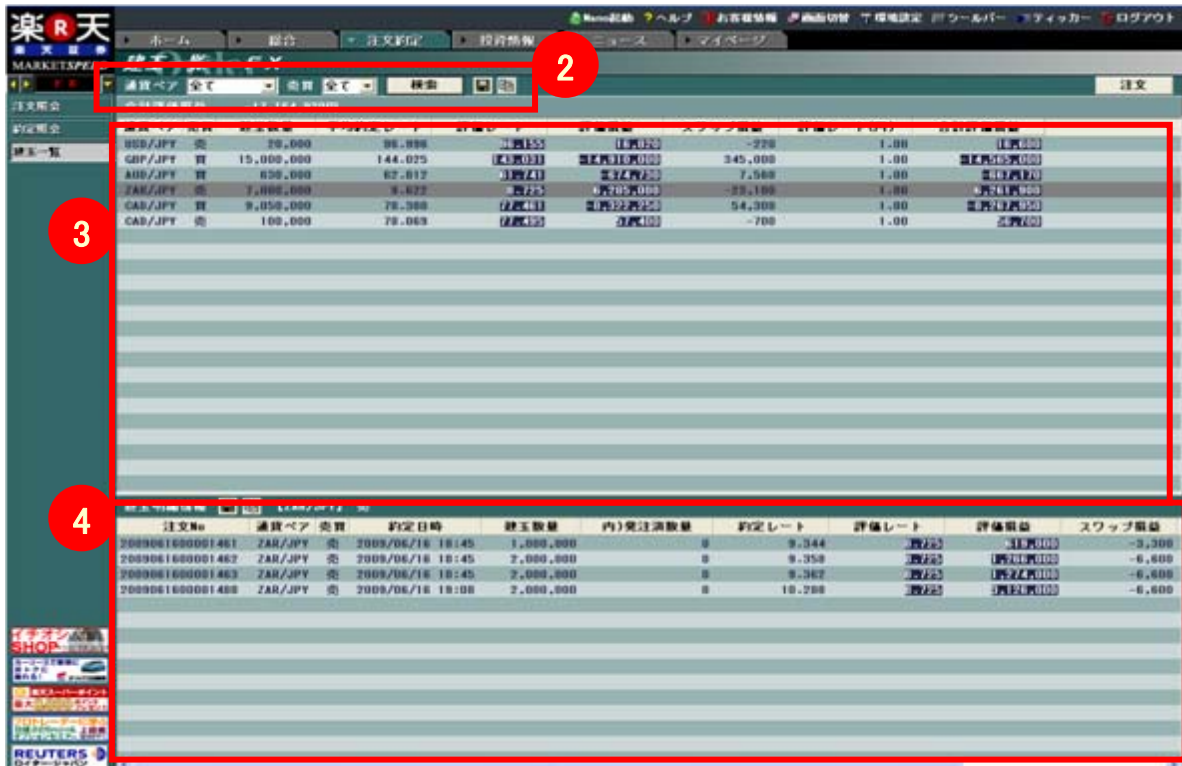
- ③「通貨ペア」、「売買」、「注文区分」、「状態」、「出力期間」をプルダウンメニューより選択してください。「注文日」はyyyymmdd ~ yyyymmdd 形式で入力してください。※非入力でも検索可能です。「検索」をクリックすると、④に検索結果を表示します。
- ⑤には、④の中で選択したレコードの関連注文(複合注文の場合)を表示します。
- ⑥には、④の中で選択したレコードの注文履歴を表示します。

～ 約定照会 画面 ～



①「通貨ペア」、「売買」、「注文区分」、「出力期間」をプルダウンメニューより選択してください。「約定日」はyyyymmdd～yyyymmdd形式で入力してください。※非入力でも検索可能です。「検索」をクリックすると、検索結果を表示します。
ある期間に何枚売買したかは、当照会画面のデータをダウンロードすることで確認できます。

～ 建玉一覧 画面 ～



②「通貨ペア」、「売買」をプルダウンメニューより選択してください。「検索」をクリックすると、③に検索結果を表示します。
④には、③で選択したレコードの「建玉明細情報」が表示されます。

各画面へのアプローチ(時系列情報)

ディーリングページ、通貨ペア一覧、チャート情報、時系列情報は以下の方法でもアプローチできます。

①「投資情報」を選択してください。

キャプチャ差し替え

②マウスを画面左端に移動させると、②のメニューが表示されます。

1

2

Id	Ask	買Swap	売Swap	前日比	始値	高値	高値時刻	安値
605	78.610	92	-93	-1.111	79.599	79.671	06:12	78.030
5500	0.85545	0.40	-0.45	-0.00905	0.86279	0.86361	06:12	0.85143
161	38.169	3	-4	-0.607	88.822	88.839	06:10	87.672
999	30.008	2	-3	-0.372	80.251	80.295	06:11	79.498
052	112.058	1	-4	-0.525	112.366	112.582	12:40	111.311
7782	1.27788	-0.08	0.07	0.00000	1.27782	1.27782	06:10	1.27782
277	131.286	10	-11	-0.951	132.125	132.125	06:10	130.434
2818	1.42822	0.02	-0.03	-0.00543	1.43162	1.43192	06:10	1.42386
775	11.795	52	-52	-0.045	11.811	11.813	06:11	11.724
090	63.098	40	-41	-0.848	63.764	63.781	06:10	62.556
718	65.722	2	-7	-0.369	66.049	66.058	06:11	65.361
909	91.930	2	-3	-0.317	92.214	92.240	06:11	91.590
982	11.386	20	-21	-0.011	12.000	12.008	08:24	11.846

～時系列情報 画面～

3

日付	始値	高値	安値	終値	前日比	50MA	250MA	買Swap	売Swap
2009/06/17	96.348	97.297	95.470	96.897	+0.484	96.952	96.120	315	-330
2009/06/16	96.475	97.837	95.470	96.413	-1.412	96.794	96.054	105	-110
2009/06/15	97.963	98.006	97.575	97.825	+1.033	96.986	96.055	105	-110
2009/06/12	97.628	98.535	95.490	95.992	-1.641	96.873	95.990	105	-110
2009/06/11	96.111	98.674	95.490	97.633	+1.524	97.243	96.060	105	-110
2009/06/10	97.376	97.687	95.490	96.109	-1.264	97.034	96.091	315	-330
2009/06/09	98.455	98.543	97.155	97.373	+0.113	97.007	96.211	105	-110
2009/06/08	98.505	98.855	95.490	97.260	-0.501	96.685	96.247	105	-110
2009/06/05	98.531	98.185	96.589	97.841	+1.951	96.646	96.312	105	-110

③で「通貨ペア」、「情報種類」をプルダウンメニューより選択してください。

「期間」はyyyymmdd～yyyymmdd形式で入力してください。

「検索」をクリックすると検索条件にあった時系列情報が下の画面に表示されます。

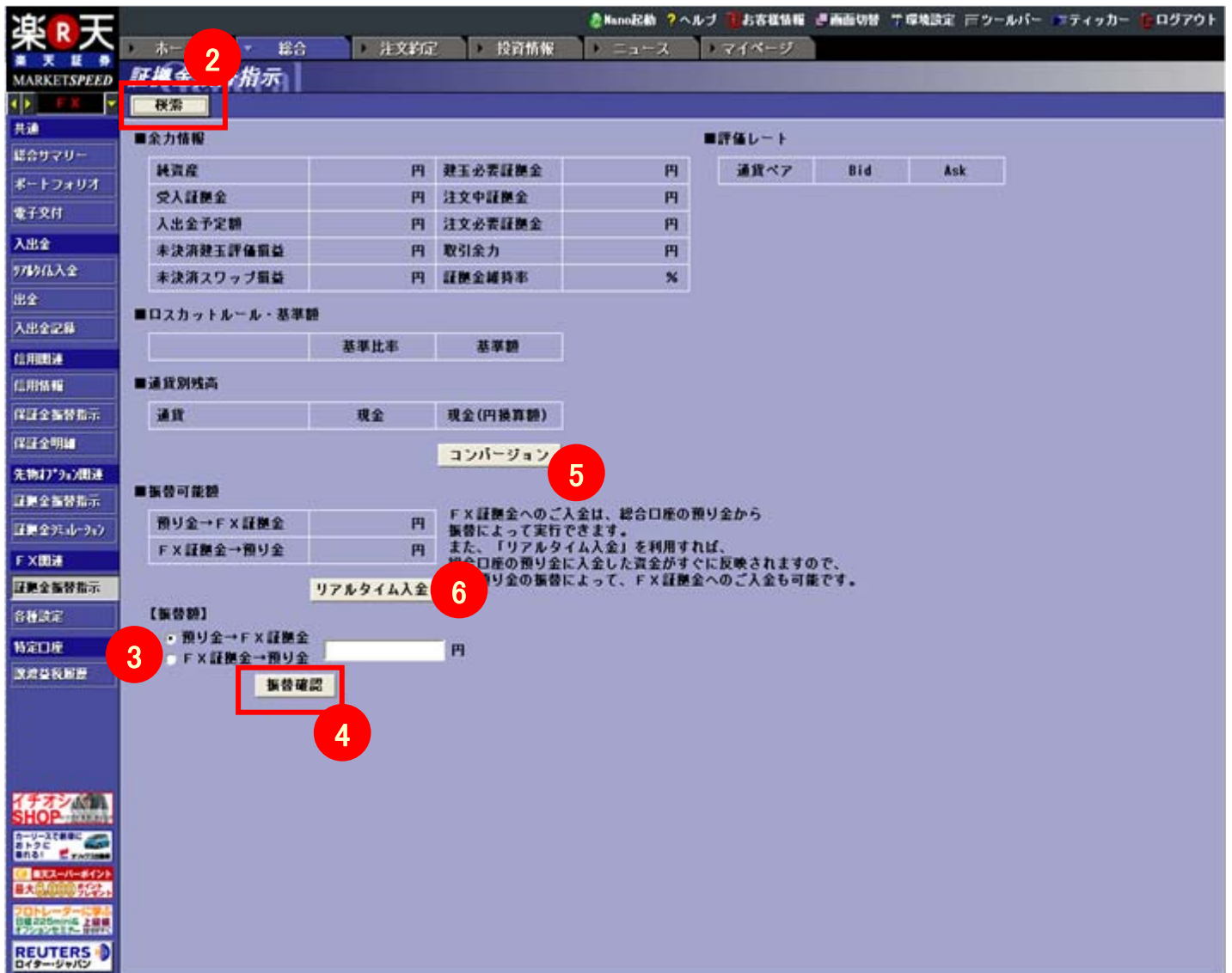
証拠金振替



1. 楽天FX画面右上の①「振替」をクリックすると、「証拠金振替指示」画面に遷移します。

この画面では証拠金振替指示のほか、余力情報やロスカットルール・基準額、通貨別残高なども表示します。

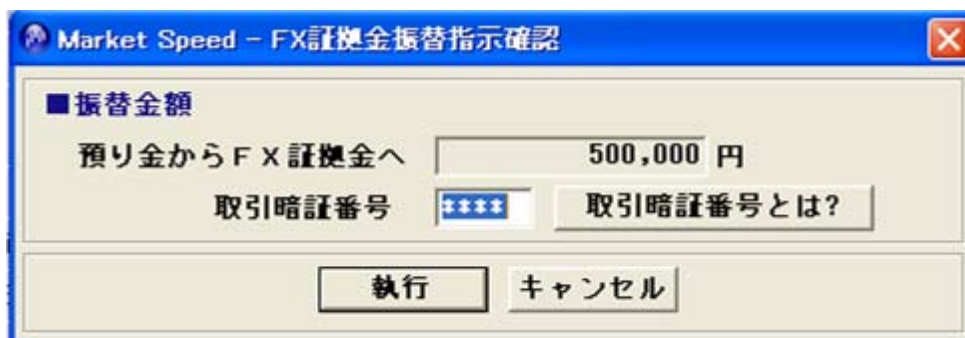
～証拠金振替指示 画面～



2. ②「検索」をクリックして最新の情報に更新してください。

3. ③で「預り金→FX証拠金」振替か「FX証拠金→預り金」振替かを選択し、振替したい金額を入力してください。※上段の「■振替可能額」でその時点の振替可能額が表示されます。

4. 金額を入力後、④「振替確認」をクリックすると確認画面が表示されます。執行する場合は、取引暗証番号を入力後、「執行」ダブルクリック、振替をキャンセルする場合は「キャンセル」をクリックします。



5. ⑤「コンバージョン」をクリックすると、ウェブ版楽天FXのコンバージョンページに遷移し、コンバージョン指示をすることができます。コンバージョンとは、スポットのリアルタイムレートから±20pipsされたコンバージョン独自のレートにて、米ドルを日本円に、日本円を米ドルに、両替する取引です。コンバージョン(両替)取引はEURUSD、GBPUSDの取引で発生する米ドルの損益を、円転(日本円に両替)するための機能です。

※1コンバージョンの受付時間は取引営業日の午前8時～翌午前3時までです。

※2楽天FX口座から総合証券取引口座への振替時に、外貨(米ドル)でマイナス分があった際には、コンバージョン取引にてマイナス分を埋めていただく必要があります。

※3毎週第1営業日のニューヨーククローズ時点の純資産評価において、マイナス残高の米ドルを円換算した額(プラスの値として計算)に対する純資産額の割合が50%以下となる場合、当社は翌営業日以降の任意の時点で、本取引のコンバージョンレートにてマイナス残高の米ドルを邦貨に両替致しますのでご注意ください。また、マイナス残高が、当日ニューヨーククローズ時点から変動した場合は、その時点でのマイナス残高を最大値として、邦貨への両替を行います。

※4リアルタイムレートから±20pipsされた独自レートをもとに上記(※3)のコンバージョンを執行するため、建玉がロスカットラインに到達し、強制決済される可能性もありますのでご注意ください。

6. ⑥「リアルタイム入金」をクリックするとリアルタイム入金サービスが利用できます。

※「リアルタイム入金」とは、当社提携金融機関のいずれかからご入金いただくと、システム障害やメンテナンス中でない限り、即時にお客様の総合口座の残高に反映されるサービスのことです。(直接、楽天FX証拠金として入金することはできません)

7. ■余力情報、■評価レート、■ロスカトルール・基準額 ■通貨別残高 の用語説明

<■余力情報>

[純資産]

受入証拠金(総預金額)±値洗い損益－出金指示額(出金依頼額)±未決済スワップ損益＝純資産

[受入証拠金]

通貨別残高詳細の合計(外貨に関しては評価レートの欄に表示されているレートで円換算額)

[未決済建玉評価損益]

現在保有中の建玉の評価損益合計。受入証拠金に反映されるのは、決済時のみとなります。ただし純資産額には毎日反映されます。

[未決済スワップ損益]

現在保有中の建玉について発生しているスワップポイントの損益合計金額。受入証拠金に反映されるのは、決済時のみとなります。ただし純資産額には毎日反映されます。

[入出金予定額]

先日付(さきひづけ)の入出金金額を表示。売買損益はお客様の受入証拠金に即日反映されるため、この項目には金額が表示されません。

[建玉必要証拠金]

現在保有中の建玉の証拠金合計。

[注文中証拠金]

現在注文中(約定はされていない)のポジションの証拠金合計。

[注文必要証拠金]

建玉必要証拠金と注文中証拠金を合計したもの。

[取引余力](出金可能額)

受入証拠金+(未決済建玉評価損益+未決済スワップ損益)-出金依頼額-(建玉必要証拠金額+注文中証拠金額)=取引余力額(出金可能額)

[証拠金維持率]

純資産÷建玉必要証拠金×100 結果は%で表示。

<■ロスカットルール・基準額>

[プレアラーム基準額]

純資産額が、建玉必要証拠金の120%となる金額。

[アラーム基準額]

純資産額が、建玉必要証拠金の100%となる金額。

[ロスカット基準額]

純資産額が、建玉必要証拠金の50%となる金額。(法人の場合は建玉必要証拠金の80%となる金額)純資産額がこの金額を下回った場合には、すべての建玉が強制決済されます。なお、純資産額の計算は一定間隔での時価評価で行われる関係上、当初のロスカット基準額と乖離する可能性がありますので、ご注意ください。

<■通貨別残高>

お客様からお預かりしている金額の残高を通貨別に表示。

<■評価レート>

外貨を円換算する際、基準となるレート。現在所有している外貨/円のレート(未決済建玉含む)のみ表示。

楽天FXマーケットスピードで新規注文あるいは決済注文を出すための代表的な方法は2つあります。

取引画面右上にある注文ボタンをクリックすると表示される各種注文方法を選択し発注する方法と、通貨ペア一覧画面(40ページ参照)の通貨ペアをクリックして発注する方法があります。

注文ボタンからの選択



「ASストリーミング注文」

今のレートで売りたい、買いたいときに使用します(6ページ参照)。

「ストリーミング注文」

今のレートで売りたい、買いたいときに使用します(6ページ参照)。

「シングルリーブオーダー注文」指値、逆指値の注文を出すときに使用します。

「IF-DONE 注文」

順番を決めた2つの指値(逆指値)注文を同時に出すときに使用します。Aが成立したらBが有効になる注文です。

「OCO」

2つの指値(逆指値)を同時に出し、どちらかが成立したらもう片方を自動的に取消になる注文を出すときに使用します。AかB、どちらかが成立したらもう片方はキャンセルになります。

「IF-OCO」

IF-DONE 注文とOCO注文を組み合わせた注文方法です。一次注文の指値(逆指値)が成立すると、二次注文のOCOが有効になります。

1. ASストリーミング注文(新規注文/決済注文)

ASストリーミングとはストリーミングの1つで、発注時に新規・決済の指定をせずに注文を行います。

ASストリーミング注文では、決済対象のポジションが無い場合は自動的に新規注文となり、決済対象のポジションがある場合には、お客様が選択して発注した「売注文」もしくは「買注文」に応じて、自動的に新規注文または決済注文を行います。

決済注文の対象となるポジションについては順序のルールを予め設定しておくことができ、例えば「損失が大きいもの順」など選択の設定しておくことで自動的に注文が行われます。

このように注文の選択項目をシステムが自動的に判断することでスピーディな発注が可能となり、短時間で頻繁に売買を行う取引や、ドテンなどといった反対ポジションに一斉に切り替える取引に適していると言えます。

決済建玉の自動選択の順序については任意で設定可能で、4種類の決済方式の中からお客様が事前に指定された方式により決済建玉をシステムが自動的に選択します。



- ①「通貨ペア」:プルダウンメニューより通貨ペアを選択してください。
- ②「数量」:1(万)以上の整数を入力してください。▲▼で数量を入力することができます。
- ③「注文」をクリックすると、ASストリーミング注文執行画面に遷移します。
※まだこの時点では注文は執行されていません。



- ④売り注文の場合はBid (青枠)の中のレートをクリックしてください。
- ⑤買い注文の場合はAsk (赤枠)の中のレートをクリックしてください。
以上にて注文が完了いたします。


※既にシングルリブ注文などで発注しているポジションもASストリーミング注文の決済対象となります。決済対象でASストリーミング注文が行われた場合には、先に発注されていた注文は自動的に取り消されます。

2. ストリーミング注文(新規注文/決済注文)

ストリーミング注文とは、リアルタイムで提示されているレートを任意のタイミングにて売買する注文方法です。



新規注文をする場合

- ①「通貨ペア」:プルダウンメニューより通貨ペアを選択してください。
- ②「注文区分」:「新規」を選択します。
- ③「数量」:1(万)以上の整数を入力してください。  で数量を入力することができます。
- ④「注文」をクリックすると、ストリーミング注文執行画面に遷移します。

※まだこの時点では注文は執行されていません。



- ⑤売り注文の場合はBid (青枠)の中のレートをクリックしてください。
- ⑥買い注文の場合はAsk (赤枠)の中のレートをクリックしてください。



決済注文をする場合

①「通貨ペア」:プルダウンメニューより通貨ペアを選択してください。

②「注文区分」:「決済」を選択します。「売買」で決済予定のポジションの反対売買「売」あるいは「買」を選択します。

当該通貨ペアで決済対象ポジションがある場合、ストリーミング注文画面の右側に対象ポジションの詳細が表示されます。

※既にシングルリープ注文などで発注しているポジションは、ストリーミング決済の対象にはなりませんので表示されません。ストリーミング注文で決済を行う場合には該当の発注済み注文の取消を行ってください。

③「残数量」:残数量を確認してください。

④「決済数量」:決済したいポジションの数量を入力します。④で入力した値の合計が⑤「数量」に表示されます。(⑤に直接、入力や訂正はできません。) ⑥「一括決済」をクリックすると決済対象ポジションの全ての数量が⑤「数量」に表示されます。

⑦「注文」をクリックすると、ストリーミング注文執行画面に遷移します。

※まだこの時点では注文は発生していません。



⑧前画面の「売買」②で設定した注文のみがアクティブ(買の場合「赤」もしくは売の場合「青」)に表示されます。注文する場合はアクティブになっている枠の中のレートをクリックしてください。

3. シングルフープオーダー注文(新規注文/決済注文)



「通貨ペア」:プルダウンメニューより選択してください。

「注文区分」:新規/決済を選択してください。

「売買」:売/買を選択してください。

「数量」:1(万)以上の整数を入力してください。▲▼で数量を入力することができます。

「執行区分」:指値/逆指値を選択してください。

「注文レート」:指定する値段を入力してください。▲▼で注文レートを入力することができます。

売注文の場合は **Bid** が表示され、クリックすると直近のBidレートが自動で入力されます。
買注文の場合は **Ask** が表示され、クリックすると直近のAskレートが自動で入力されます。

「有効期限」:DAY(当営業日内)、WEEK(当営業週末まで)、GTC(約定するか、お客様ご自身でキャンセルされるまで)を選択してください。

①の「確認」をクリックすると確認画面に遷移します。※この時点では注文は成立しません。
注文を確認し、執行する場合は取引暗証番号を入力し「執行」をクリックしてください。
キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

②の「キャンセル」をクリックすると、シングルリーブオーダー注文画面が消えてキャンセルとなります。
「クリア」をクリックすると注文画面は残りますが、入力内容がクリアされます。

決済注文をする場合は、「注文区分」で「決済」を選択し、「売買」で「売」あるいは「買」を選択します。
当該通貨ペアで決済対象ポジションがある場合、シングルリーブオーダー画面の右側に対象ポジションの詳細が表示されます。

下の場合、③で残数量を確認後、④に決済したい数量を入力します。④で入力した数量は⑤に反映されます。(⑤に直接、入力や訂正はできません)「一括決済」をクリックすると決済対象ポジションの全ての数量が⑤に入力されます。

	Bid	Ask	前日比		Bid	Ask	前日比
USD/JPY	98.130	98.160	+0.870	EUR/JPY	136.602	136.654	+14.879
GBP/JPY	158.346	158.438	+14.763	AUD/JPY	77.724	77.776	+15.426
NZD/JPY	61.002	61.084	+7.724	ZAR/JPY	12.017	12.059	+2.779
CAD/JPY	88.233	88.377	+10.277	CHF/JPY	90.060	90.142	+9.727
EUR/USD	1.39219	1.39221	+0.12576	GBP/USD	1.61404	1.61446	+0.11804

通貨ペア: GBP/JPY

注文区分: 新規 決済

売買: 売 買

数量: 30,000 万

一括決済

執行区分: 指値 逆指値

注文レート: Bid 158.349

有効期限: DAY

決済数量	約定日時	約定レート	合計
30,000	2009/06/09 12:29	157.076	38,130
		残数量	評価損益
		30,000	

確認 キャンセル クリア

⑥の「確認」をクリックすると確認画面に遷移します。※この時点では注文は成立しません。注文を確認し、執行する場合は取引暗証番号を入力し「執行」をクリックしてください。キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

⑦の「キャンセル」をクリックすると、シングルリーブオーダー注文画面が消えてキャンセルとなります。「クリア」をクリックすると注文画面は残りますが、入力内容がクリアされます。

4. IF-DONE 注文(新規注文/決済注文)

IF-DONE とは「もし約定したら」の意味で、2つの注文を同時に出しておき、最初の注文(1次注文)が約定したら、もう一方の注文(2次注文)が有効となる注文のことです。1次注文が約定しなければ2次注文は有効とはならず、それまでは待機中として扱われます。

	Bid	Ask	前日比		Bid	Ask	前日比
USD/JPY	95.682	95.688	-0.997	EUR/JPY	121.736	121.743	-0.833
GBP/JPY	143.614	143.625	-0.833	AUD/JPY	62.311	62.318	-0.833
NZD/JPY	53.305	53.315	-0.833	ZAR/JPY	9.247	9.253	-0.833
CAD/JPY	78.015	78.025	-0.833	CHF/JPY	80.360	80.370	-0.833
EUR/USD	1.26631	1.26638	+0.00003	GBP/USD	1.49627	1.49633	+0.00033

【1次注文】				【2次注文】			
通貨ペア	USD/JPY	通貨ペア	USD/JPY				
注文区分	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 決済	注文区分	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 決済				
売買	<input type="radio"/> 売 <input checked="" type="radio"/> 買	売買	<input checked="" type="radio"/> 売 <input type="radio"/> 買				
数量	10 万	数量	10 万				
執行区分	<input checked="" type="radio"/> 指値 <input type="radio"/> 逆指値	執行区分	<input type="radio"/> 指値 <input checked="" type="radio"/> 逆指値				
注文レート	Ask 95.566	注文レート	Bid 96.352				
有効期限	DAY	有効期限	DAY				

決済数量	約定日時	約定レート	合計
10 万	2009/06/18 18:47	96.298	4,825
10 万	2009/06/18 18:47	96.296	4,845

【1次注文】USD/JPYを新規、買、10万、指値、95.566円、DAY(本日中) 【2次注文】(1次注文が約定したら)決済、売、10万、指値、96.352円 の入力例

3 確認 キャンセル 4 クリア


「通貨ペア」:プルダウンメニューより選択してください。

「注文区分」:新規/決済を選択してください。

「売買」:売/買を選択してください。

「数量」:1(万)以上の整数を入力してください。 で数量を入力することができます。

「執行区分」: 指値/逆指値を選択してください。

「注文レート」: 指定する値段を入力してください。  で注文レートを入力することができます。

売注文の場合は **Bid** が表示され、クリックすると直近のBidレートが自動で入力されます。
買注文の場合は **Ask** が表示され、クリックすると直近のAskレートが自動で入力されます。

【1次注文】の「有効期限」: DAY(当営業日内)、WEEK(当営業週末まで)、GTC(約定するか、お客様ご自身でキャンセルされるまで)を選択してください。

※【2次注文】の「有効期間」は【1次注文】の「有効期間」と同じとなり、個別に指定できません。

決済注文をする場合は、「注文区分」で「決済」を選択し、「売買」で「売」あるいは「買」を選択します。

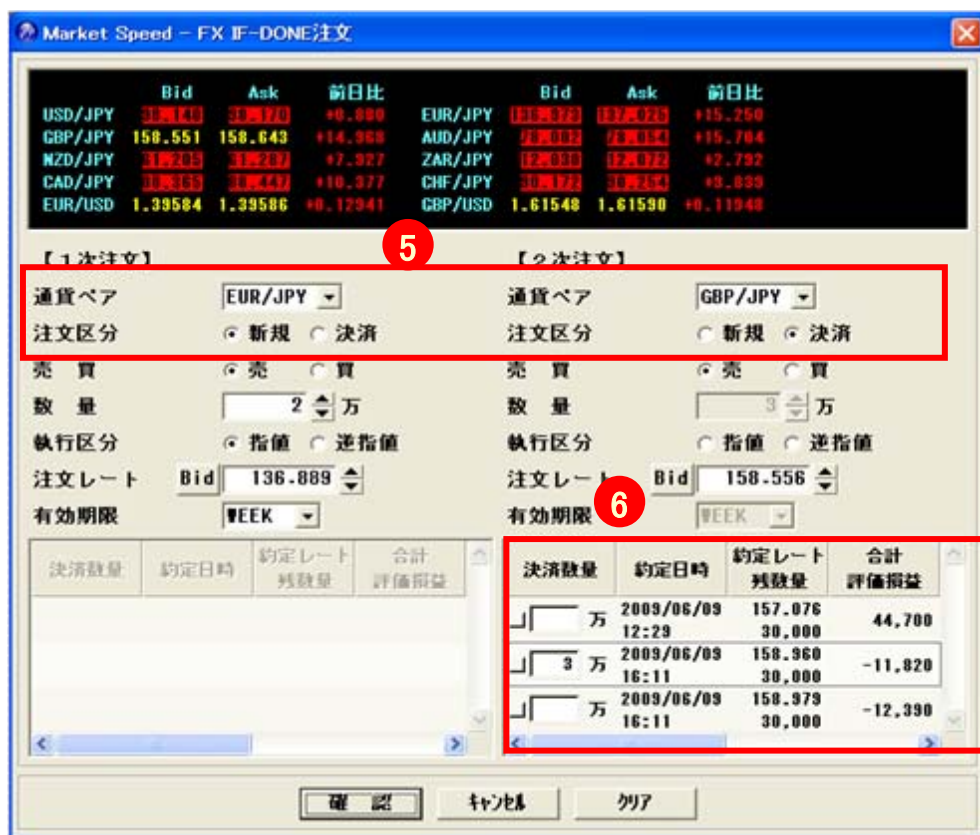
1次注文と2次注文の通貨ペアが同じ場合、①に「1次注文対象」の決済数量が表示されます。)

①に決済数量を入力すると、②に反映されます。(②で直接、入力や訂正はできません)

③の「確認」をクリックすると確認画面に遷移します。※この時点では注文は成立しません。
注文を確認し、執行する場合は取引暗証番号を入力し「執行」をクリックしてください。
キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

④の「キャンセル」をクリックすると、IF-DONE 注文画面が消えてキャンセルとなります。
「クリア」をクリックすると注文画面は残りますが、入力内容がクリアされます。

⑤また、楽天FXマーケットスピードでは、1次注文と2次注文の通貨ペア、新規、決済を変えても発注することができます。



⑥決済を選択した場合、下の画面に決済対象ポジションが表示されます。
決済したいポジションの数量を「決済数量」に入力してください。

5. OCO 注文(新規注文/決済注文)

OCOとは「One Cancel Other=ひとつが成立したら他を取消」の省略です。2つの注文を同時に出しておき、片方が約定したら、もう一方の注文をキャンセルする注文のことです。一般的には保有するポジションに対して片方に決済の指値注文を出し、もう片方に決済の逆指値注文を出す場合に使用します。

	Bid	Ask	前日比		Bid	Ask	前日比
USD/JPY	95.668	95.674	-1.011	EUR/JPY	121.122	121.129	-1.447
GBP/JPY	143.000	143.011	-1.447	AUD/JPY	51.697	51.704	-1.447
NZD/JPY	52.691	52.701	-1.447	ZAR/JPY	3.639	3.639	-1.447
CAD/JPY	77.401	77.411	-1.447	CHF/JPY	79.746	79.756	-1.447
EUR/USD	1.50275	1.50282	+0.00047	GBP/USD	1.50241	1.50247	+0.01447

【OCO1】				【OCO2】			
通貨ペア	USD/JPY			通貨ペア	USD/JPY		
注文区分	○ 新規 ○ 決済			注文区分	○ 新規 ○ 決済		
売買	○ 売 ○ 買			売買	○ 売 ○ 買		
数量	1 万			数量	1 万		
執行区分	○ 指値 ○ 逆指値			執行区分	○ 指値 ○ 逆指値		
注文レート	Bid 96.761			注文レート	Bid 95.650		
有効期限	WEEK			有効期限	WEEK		

決済数量	約定日時	約定レート	合計
		残数量	評価損益
1 万	2009/06/18 18:47	96.298 10,000	-5,535
1 万	2009/06/18 18:47	96.296 10,000	-5,515

決済数量	約定日時	約定レート	合計
		残数量	評価損益
1 万	2009/06/18 18:47	96.298 10,000	-5,985
1 万	2009/06/18 18:47	96.296 10,000	-5,965

上の例は、「USD/JPY」の保有する買ポジション(①参照)に対し、「OCO1」で決済、売、指値、96.761の注文を出し、「OCO2」で決済、売、逆指値、95.650の注文を発注する例です。


「通貨ペア」:プルダウンメニューより選択してください。

「注文区分」:新規/決済を選択してください。

「売買」:売/買を選択してください。

「数量」:1(万)以上の整数を入力してください。で数量を入力することができます。

「執行区分」: 指値/逆指値を選択してください。

「注文レート」: 指定する値段を入力してください。  で注文レートを入力することができます。

売注文の場合は **Bid** が表示され、クリックすると直近のBidレートが自動で入力されます。

買注文の場合は **Ask** が表示され、クリックすると直近のAskレートが自動で入力されます。

【OCO1】の「有効期限」: DAY(当営業日内)、WEEK(当営業週末まで)、GTC(約定するか、お客様ご自身でキャンセルされるまで)を選択してください。

※【OCO2】の「有効期間」は【OCO1】の「有効期間」と同じとなり、個別に指定できません。

決済注文をする場合は、「注文区分」で「決済」を選択し、「売買」で「売」あるいは「買」を選択します。当該通貨ペアで決済対象ポジションがある場合、OCO 注文画面の下側に対象ポジションの詳細が表示されます。

①で残数量を確認後、数量を入力します。入力はそのそれぞれのポジションより選択できます。

①で入力した数量は②に反映されます。(②に直接、入力や訂正はできません)

③の「確認」をクリックすると確認画面に遷移します。※この時点では注文は成立しません。

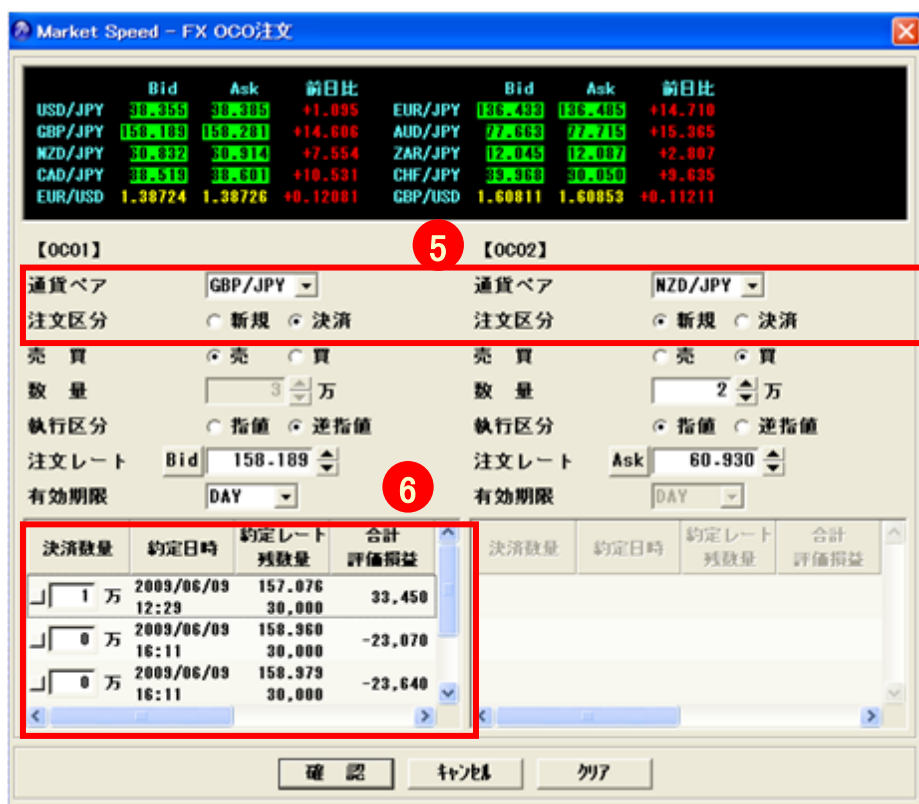
注文を確認し、執行する場合は取引暗証番号を入力し「執行」をクリックしてください。

キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

④の「キャンセル」をクリックすると、OCO注文画面が消えてキャンセルとなります。

「クリア」をクリックすると注文画面は残りますが、入力内容がクリアされます。

⑤また、楽天FXマーケットスピードでは、OCO1とOCO2の通貨ペア、新規、決済を変えても発注することができます。



⑥決済を選択した場合、下の画面に決済対象ポジションが表示されます。

決済したいポジションの数量を「決済数量」に入力してください。

6. IF-OCO 注文(新規注文/決済注文)

IF-OCOとは、IF-DONE 注文とOCO注文を組み合わせた注文のことです。IF-DONE 注文の2次注文に一組のOCO注文を出すことができます。1次注文とOCO注文で合計3つの注文を同時に出すのが特徴です。一般的には1次注文に新規の建玉を出し、2次注文に約定時の建玉を決済する指値注文と逆指値注文を出します。

通貨ペア	注文区分	売買	数量	執行区分	注文レート	有効期限
USD/JPY	新規	買	1万	指値	Ask 95.328	WEEK
USD/JPY	決済	売	1万	指値	Bid 96.439	WEEK
USD/JPY	決済	売	1万	逆指値	Bid 95.061	WEEK

決済数量	約定日時	約定レート	合計
残数量		残数量	評価損益
1万	1次注文対象		
	2009/06/18 18:47	96.298	-4.575

決済数量	約定日時	約定レート	合計
残数量		残数量	評価損益
1万	1次注文対象		
	2009/06/18 18:47	95.061	-4.315

上記の例は、「1次注文」はUSD/JPY、新規、買、1万、指値、95.328、WEEK(今週中)、「2次注文-OCO1」は「1次注文」の決済注文(売り、1万、指値、96.439)、「2次注文-OCO2」は「1次注文」の逆指値注文(売り、1万、逆指値、95.061)を発注する例です。

「通貨ペア」:プルダウンメニューより選択してください。

「注文区分」:新規/決済を選択してください。

「売買」:売/買を選択してください。

「数量」:1(万)以上の整数を入力してください。▲▼ で数量を入力することができます。

「執行区分」:指値/逆指値を選択してください。

「注文レート」:指定する値段を入力してください。▲▼ で注文レートを入力することができます。

売注文の場合は **Bid** が表示され、クリックすると直近のBidレートが自動で入力されます。

買注文の場合は **Ask** が表示され、クリックすると直近のAskレートが自動で入力されます。

【1次注文】の「有効期限」:DAY(当営業日内)、WEEK(当営業週末まで)、GTC(約定するか、お客様ご自身でキャンセルされるまで)を選択してください。

※【2次注文-OCO1】、【2次注文-OCO2】の「有効期限」は【1次注文】の「有効期限」と同じとなり、個別に指定できません。

決済注文をする場合は、「注文区分」で「決済」を選択し、「売買」で「売」あるいは「買」を選択します。

(1次注文と2次注文の通貨ペアが同じ場合、①に「1次注文対象」の決済数量が表示されます。)

①に決済数量を入力すると、②に反映されます。(②で直接、入力や訂正はできません)

③の「確認」をクリックすると確認画面に遷移します。※この時点では注文は成立しません。注文を確認し、執行する場合は取引暗証番号を入力し「執行」をクリックしてください。キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

④の「キャンセル」をクリックすると、IF-OCO注文画面が消えてキャンセルとなります。「クリア」をクリックすると注文画面は残りますが、入力内容がクリアされます。

⑤また、楽天FXマーケットスピードでは、「1次注文」、「2次注文-OCO1」、「2次注文-OCO2」の通貨ペア、新規、決済、売、買を変えても発注することができます。

Market Speed - FX IF-OCO注文

Bid	Ask	前日比	Bid	Ask	前日比
USD/JPY 137.157	137.177	-1.253	EUR/JPY 122.132	122.314	-14.226
GBP/JPY 143.722	143.814	-14.173	AUD/JPY 97.332	97.313	-14.803
NZD/JPY 55.412	55.433	-6.558	ZAR/JPY 10.322	10.313	-1.655
CAD/JPY 80.322	80.333	-9.078	CHF/JPY 100.322	100.334	-8.903
EUR/USD 1.26313	1.26313	-0.14133	GBP/USD 1.48461	1.48503	-0.14668

【1次注文】 5

通貨ペア: GBP/JPY
注文区分: 新規 決済
売 買: 売 買
数量: 16 万
執行区分: 指値 逆指値
注文レート: Ask 143.786
有効期限: WEEK

【2次注文-OCO1】

通貨ペア: USD/JPY
注文区分: 新規 決済
売 買: 売 買
数量: 23 万
執行区分: 指値 逆指値
注文レート: Ask 96.267
有効期限: WEEK

【2次注文-OCO2】

通貨ペア: NZD/JPY
注文区分: 新規 決済
売 買: 売 買
数量: 8 万
執行区分: 指値 逆指値
注文レート: Bid 55.139
有効期限: WEEK

決済数量	約定日時	約定レート	合計
残数量		残数量	評価損益
23 万	2009/06/09 21:31	97.975	1,664,000

6

【1次注文】GBP/JPYを新規、買、16万、指値、143.786円、WEEK(当営業週末まで) 【2次注文-OCO1】USD/JPYを決済買、23万、指値、96.267円、【2次注文-OCO2】NZD/JPY、新規、売、8万、逆指値、55.139円 の入力例

確認 キャンセル クリア

⑥決済を選択した場合、下の画面に決済対象ポジションが表示されます。決済したいポジションの数量を「決済数量」に入力してください。

7. 全決済注文

全決済注文とは、急な相場変動のときなど、すぐに保有中の全通貨ペアを成行(そのときのレート)で決済したいときに使用する注文です。通常は一注文当たり最大で300万通貨までしか出せませんが、全決済注文では301万通貨以上の注文を出すこともできます。

(特定の通貨ではなく、保有中の全ての通貨が決済されますので、ご注意ください。)

通貨ペア	売買	建玉数量	平均約定レート	評価レート	評価損益	スワップ損益	評価レート(円)	合計評価損益
USD/JPY	買	1,000,000	97.995	96.505	-1,490,000	10,500	1.00	-1,479,500
USD/JPY	売	1,000,000	97.975	96.535	1,440,000	-11,000	1.00	1,429,000
GBP/JPY	買	30,000	143.643	143.973	9,900	0	1.00	9,900
GBP/JPY	売	0	0	0	0	0	0	0
CAD/JPY	買	30,000	78.080	78.379	8,970	0	1.00	8,970
CAD/JPY	売	60,000	78.003	78.461	-27,480	0	1.00	-27,480

全決済注文を選択すると、対象ポジションが表示されます。参考値として、①にその時点での合計評価損益が表示されますが、これは全決済時の実損益を保証するものではありません。

②の「確認」をクリックすると確認画面に遷移します。※この時点では注文は成立しません。注文を確認し、執行する場合は取引暗証番号を入力し「執行」をクリックしてください。キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

※全決済注文を執行すると有効な状態の決済注文が自動的にキャンセルされます。

※新規注文はキャンセルされません。

※全決済注文執行後は、「注文約定建玉照会」などで必ず確認してください。

8. 訂正注文

訂正画面では、注文状態が有効・もしくは待機中の注文に関して、「注文レート」「有効期限」を変更することができます。また複数の注文の確認もできます。

	Bid	Ask	前日比		Bid	Ask	前日比
USD/JPY	35.535	35.625	-1.815	EUR/JPY	122.824	122.876	-14.264
GBP/JPY	144.684	144.776	-14.211	AUD/JPY	33.399	33.451	-14.641
NZD/JPY	34.379	34.461	-6.596	ZAR/JPY	10.339	10.381	-1.693
CAD/JPY	79.089	79.171	-9.116	CHF/JPY	31.434	31.516	-8.941
EUR/USD	1.26644	1.26646	-0.14105	GBP/USD	1.48499	1.48541	-0.14630

注文No	注文日時	注文パターン	通貨ペア	注文区分
9061000000885	2009/06/10 18:25	IF-DONE 2次	EUR/JPY	新規
9061000000884	2009/06/10 18:25	IF-DONE 1次	USD/JPY	新規
9061000000883	2009/06/10 18:24	シングル	GBP/USD	新規
9061000000880	2009/06/10 18:22	シングル	CAD/JPY	新規

注文No	2009061000000880	注文日時	2009/06/10 18:22
注文パターン	シングル	執行区分	指値
通貨ペア	CAD/JPY	数量	12 万
注文区分	新規	注文レート	Bid 80.285
売買	売	有効期限	GTC

訂正画面を選択すると、訂正画面中段に訂正可能な注文が表示されます。その中から、訂正したい注文を選択し、クリックします。(①)

訂正画面下段(②)にその注文の詳細が表示されます。

③「注文レート」:訂正後のレートを入力してください。▲▼ で注文レートを入力することができます。

売注文の場合は **Bid** が表示され、クリックすると直近のBidレートが自動で入力されます。

買注文の場合は **Ask** が表示され、クリックすると直近のAskレートが自動で入力されます。

④「有効期限」:DAY(当営業日内)、WEEK(当営業週末まで)、GTC(約定するか、お客様ご自身でキャンセルされるまで)を選択してください。

※複合注文における有効期限の訂正は、関連する注文の有効期限も変更されます。

⑤の「確認」をクリックすると確認画面に遷移します。※この時点では訂正注文は成立しません。

訂正注文を確認し、執行する場合は取引暗証番号を入力し「執行」をクリックしてください。

キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

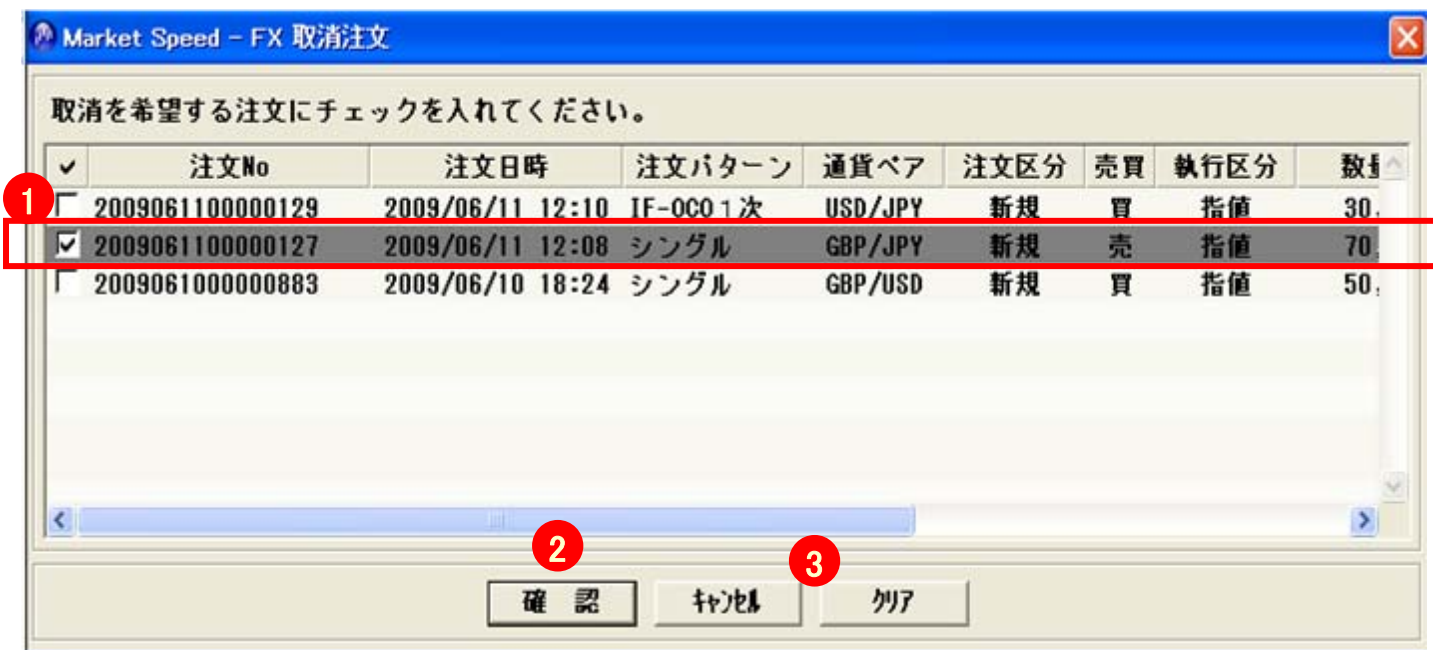
⑥の「キャンセル」をクリックすると、訂正注文画面が消えてキャンセルとなります。

「クリア」をクリックすると訂正注文画面は残りますが、入力内容がクリアされます。

※注文自体はキャンセルされません。注文自体の取消は「注文取消」より実行してください。

9. 取消注文

状態が有効な注文を取消することができます。



取消画面を選択すると、取消可能な注文が表示されます。

- ①その中から、取消したい注文の「」をチェック します。
- ②の「確認」をクリックすると確認画面に遷移します。※この時点では取消注文は成立しません。取消注文を確認し、執行する場合は取引暗証番号を入力し「執行」をクリックしてください。キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。
- ③の「キャンセル」をクリックすると、取消画面が消えてキャンセルとなります。「クリア」をクリックすると取消画面は残りますが、チェック がクリアされます。

※「キャンセル」をクリックすることにより、取消注文は実行されません。
 ※複合注文において取消を行うと関連する注文も取消されます。
 ※取消注文は、取消注文確認画面の「執行」をクリックすることで実行されます。
 ※取消注文執行後は、「注文約定建玉照会」などで必ず確認してください。

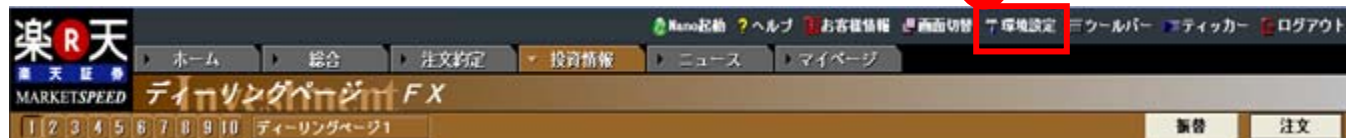
通貨ペア一覧画面からの注文(クイック注文)

通貨ペア一覧画面の通貨ペアをクリックすると、その通貨ペアの注文画面(ASストリーミング注文、ストリーミング注文、シングルリーブオーダー注文、IF-DONE注文、OCO注文、IF-OCO注文のいずれか)が表示されます。どの注文画面を表示させるかは、お客様の設定により指定することができます。

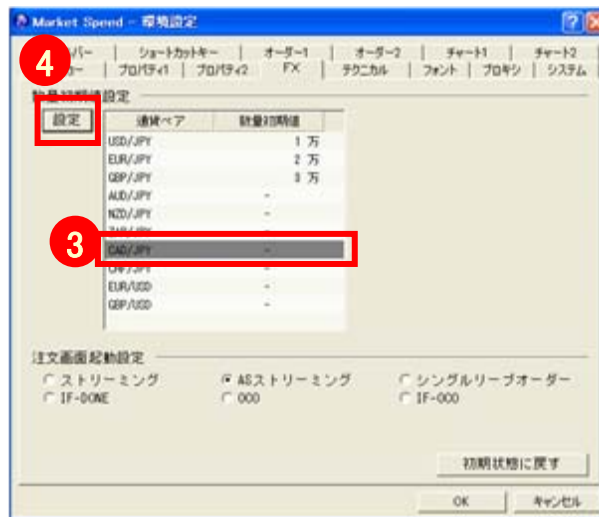


通貨ペア一覧画面の通貨ペア(上記の例は①「ZAR/JPY」)をクリックすると、その通貨ペア②「ZAR/JPY」の注文画面(上記の例は③ASストリーミング注文)が表示されます。また、④の数量も自動で表示することができます。
 ※この画面から注文区分(この場合は「ASストリーミング」)を変更することはできません。

通貨ペア一覧画面からの注文(クイック注文)の設定



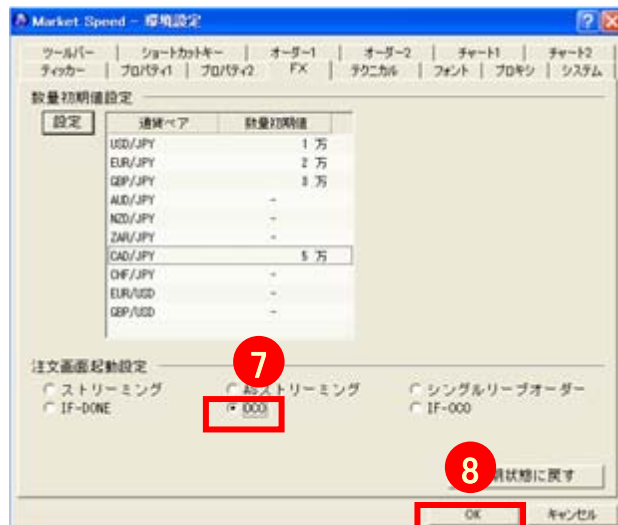
①画面上部にある「環境設定」をクリックすると環境設定画面が表示されます。例として、CAD/JPY、OCO注文、数量5万の設定方法を説明します。



②環境設定画面のタブの中から「FX」を選択してください。

③通貨ペアの「CAD/JPY」を選択してください。(選択行がグレーアウトします)

④の「設定」をクリックしてください。



⑤数量初期値設定画面の「数量初期値」に「5」と入力してください。

⑥「OK」をクリックすると数量初期値が設定されます。

⑦の「注文画面初期設定」を「OCO」にチェックをしてください。

⑧最後に「OK」ボタンをクリックすると設定が完了します。

初期値の「OCO」にチェックをいれてください

⑧最後に「OK」ボタンをクリックすると設定が完了します。

「初期値に戻す」をクリックすると全通貨ペアの数量初期値がクリアされ、「注文画面起動設定」は「ストリーミング」に設定されます。

例として、CAD/JPY、OCO注文、数量5万と設定。

キャプチャ差し替え

通貨ペア一覧

通貨ペア	Bid	Ask	前日比	必要証拠金	買Swap	売Swap	始値	安値	高値	高値時刻
USD/JPY	77.949	77.968	-0.010	32,000	0	-18	77.963	77.861	78.013	10:10
EUR/JPY	111.984	111.984	10	46,000	30	-60	112.042	111.819	112.071	10:10
GBP/JPY	127.253	127.253	28	52,000	24	-54	127.353	127.119	127.366	10:10
AUD/JPY	85.993	85.993	76	36,000	360	-400	85.955	85.780	86.103	10:10
NZD/JPY	77.949	77.949	69	28,000	114	-129	67.817	67.760	68.063	10:10
ZAR/JPY	11.654	11.702	+0.003	6,000	36	-39	11.649	11.625	11.665	09:58
CAD/JPY	32.080	32.130	+0.023	34,000	40	-80	82.104	81.974	82.177	10:10
CHF/JPY	97.213	97.283	-0.038	40,000	20	-60	97.261	97.132	97.297	07:30
KD/JPY	9.989	10.019	-0.003	4,000	0	-15	9.993	9.977	9.998	10:10
D/JPY	34.734	34.734	-0.009	26,000	15	-21	64.754	64.658	64.812	10:10
EUR/USD	1.43527	1.43547	-0.00137	46,000	1.80	-2.10	1.43710	1.43462	1.43766	08:02
GBP/USD	1.63249	1.63299	-0.00019	52,000	0.60	-0.90	1.63342	1.63170	1.63347	06:22
AUD/USD										

通貨ペア「CAD/JPY」をクリック

Market Speed - FX OCO注文

	Bid	Ask	前日比		Bid	Ask	前日比
USD/JPY	97.391	97.421	-0.253	EUR/JPY	137.595	137.647	-0.081
GBP/JPY	161	161	810	79.862	-0.133		
NZD/JPY	62	62	312	12.354	+0.035		
CAD/JPY	88	88	120	91.202	-0.024		
EUR/USD	1.40759	1.40759	0.00234	GBP/USD	1.65171	1.65213	-0.00568

【OC01】	通貨ペア	CAD/JPY	【OC02】	通貨ペア	CAD/JPY
	注文区分	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 決済		注文区分	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 決済
	売 買	<input checked="" type="radio"/> 売 <input type="radio"/> 買		売 買	<input type="radio"/> 売 <input checked="" type="radio"/> 買
	数量	5万		数量	5万
	執行区分	<input type="radio"/> 指値 <input type="radio"/> 逆指値		執行区分	<input type="radio"/> 指値 <input type="radio"/> 逆指値
	注文レート	Bid		注文レート	Ask
	有効期限			有効期限	

OCO注文が選択され「通貨ペア」に「CAD/JPY」が表示されます

注文区分を選択すれば数量「5」万が表示されます。

※設定の相違には十分注意してください。

「テクニカルチャート計算期間」の設定方法

「環境設定」をクリックします。



- ①「環境設定」ウィンドウの「テクニカル」をクリック。
- ②設定を変更したいテクニカルチャートを選択して、
- ③「設定」をクリック。



「テクニカル詳細」ウィンドウが開くので、設定を変更して「OK」をクリックします。



計算期間の設定を初期状態に戻す

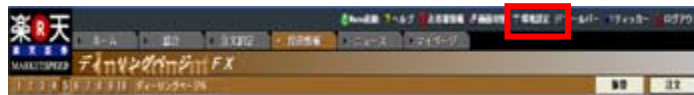
変更した数値を初期状態に戻すには、「初期状態に戻す」をクリックします。



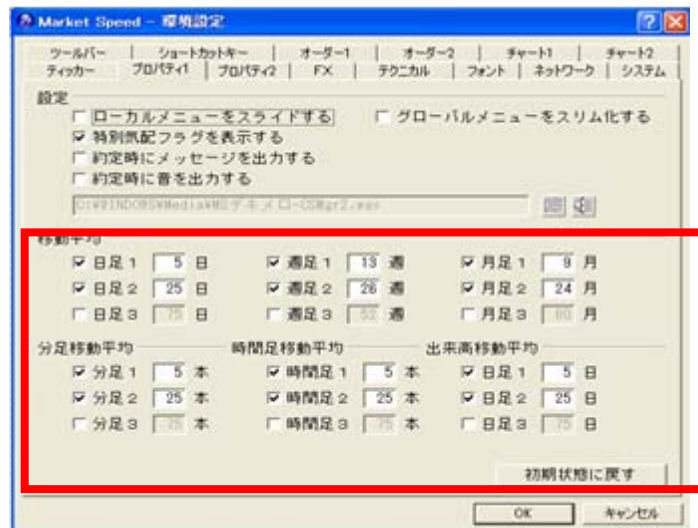
【注】平均乖離線(1本目・2本目)は、1~200までの数値の入力が可能、RCI(1本目・2本目)は、2~99までの数値の入力を可能です。その他は1~99までの数値の入力が可能です。

移動平均線計算期間・表示本数の変更

「環境設定」をクリックします。



- ①「環境設定」ウィンドウの「プロパティ1」をクリックします。



「移動平均」の項目では、分足、時間足、日足・週足・月足のローソク足チャートに表示される「株価移動平均線」の計算期間や表示のオン・オフが設定できます。

「分足移動平均」の項目では、分足のローソク足チャートに表示される「株価移動平均線」の計算期間や表示のオン・オフが設定できます。

チャート上でレート情報を表示

ローソク足上でレートを見たい部分にマウスの矢印をもっていくと、4本値、移動平均が表示されます(環境設定の「チャート1」内にある「ポップアップ」>「価格・出来高情報」のチェックをはずすと非表示にすることができます)。



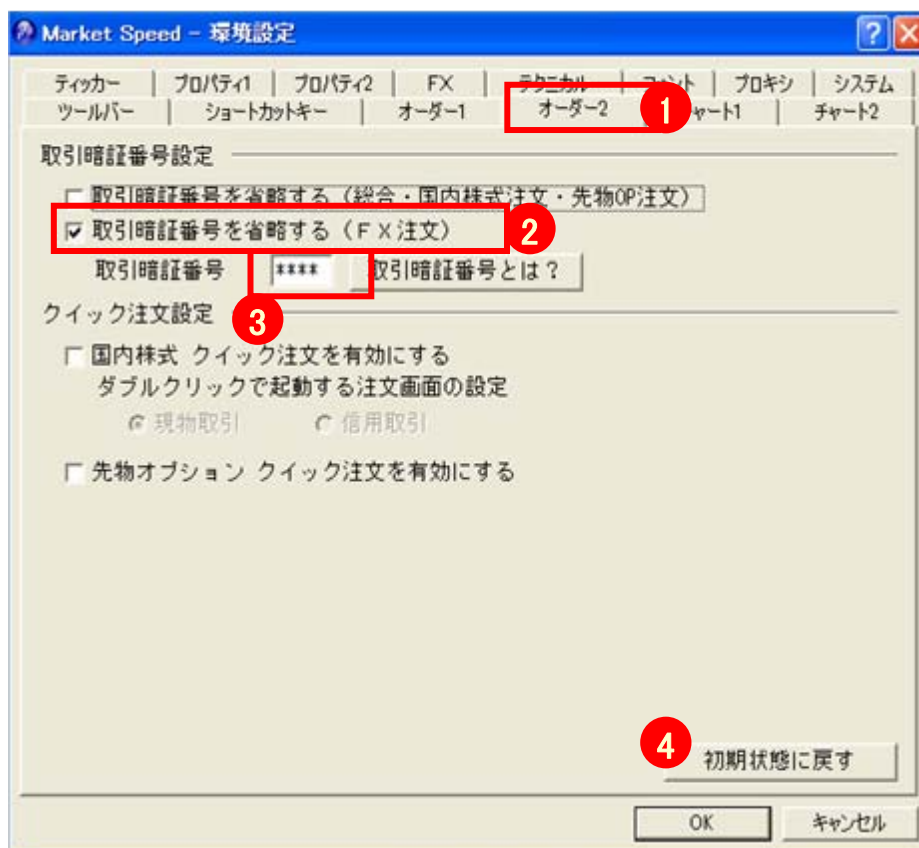
分足期間の切り替え

分足チャートの期間設定(1、5、10、15、30分足)の切り替えは、分足チャートを表示中、右クリックのサブメニューから変更が可能です。

取引暗証番号の省略

注文発注時の取引暗証番号入力を省略することができます。連続して発注する場合に便利です。

※ストリーミング画面では、暗証番号の省略が必要です。



①環境設定の「オーダー2」を選択してください。

②「取引暗証番号を省略する」(FX注文)の にチェックをいれて ださい。

③取引暗証番号を入力してください。

④省略設定を確定させる場合は「OK」を、キャンセルする場合は「キャンセル」をクリックしてください。

※「OK」をクリックしないと設定は確定しません。

暗証番号の省略を止める場合は、②のチェック を外し、④の「OK」をクリックしてください。

※「OK」をクリックしないと設定は確定しません。

メール設定通知、ASストリーミング設定、アセットコントロール設定



①「総合」タブを選択

②「FX関連」の「各種設定」を選択してください。

③「メール設定通知」、「ASストリーミング設定」、「アセットコントロール設定」の「登録・変更」ボタンをクリックするとそれぞれの登録・変更画面に遷移します。

【メール通知設定】

約定通知: 注文が成立した際に届く通知です。

不成立通知: 注文が不成立の場合に届く通知です。

プレアラーム: 証拠金維持率が120%以下になった際に届く通知です。

アラームコール: 証拠金維持率が100%以下になった際に届く通知です。

自動ロスカット: 自動ロスカットされた際に届く通知です。

注文取消通知: 「システム」により注文を取り消した際に届く通知です。

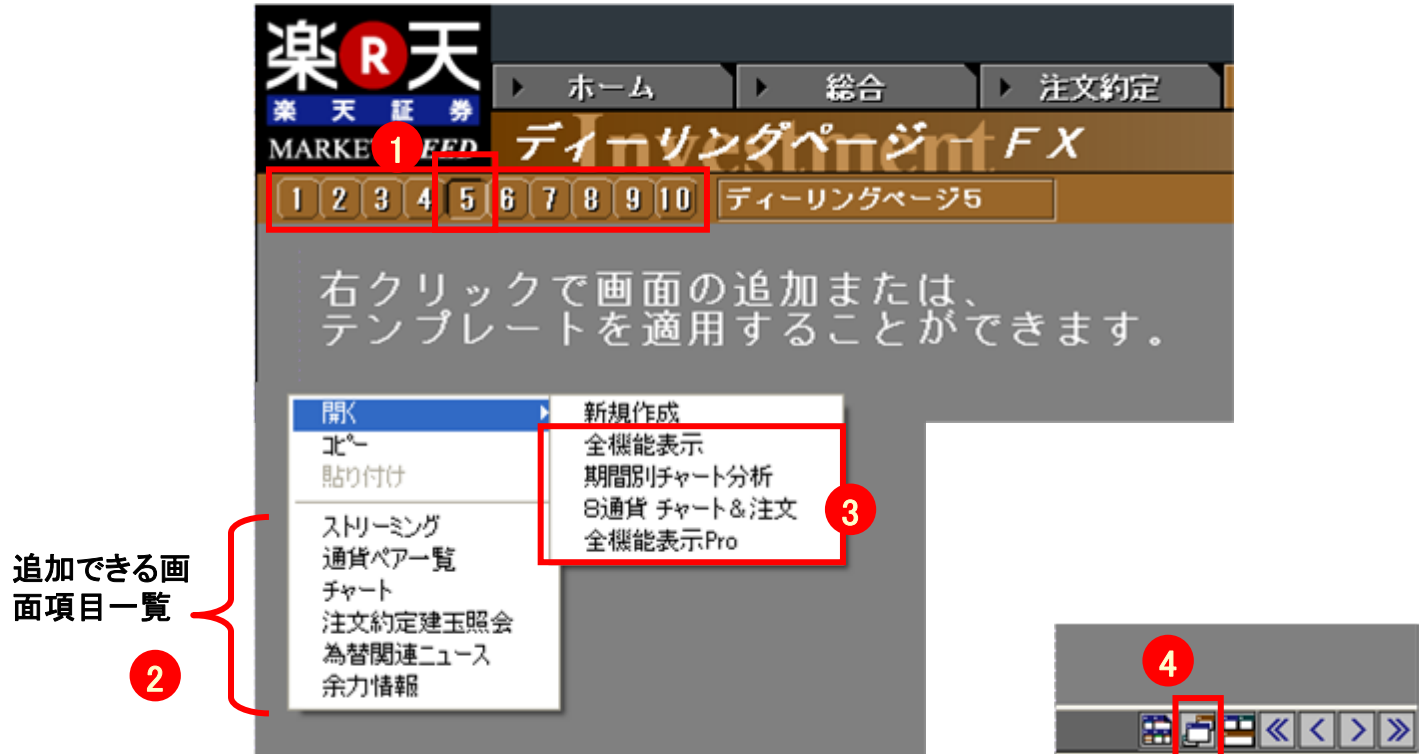
※「プレアラーム」、「アラームコール」機能は、一日に1回のみ配信されます。


※「プレアラーム」、「アラームコール」通知は通知機能のひとつです。証拠金維持率の確認はお客様自身で行って頂きますようお願いいたします。

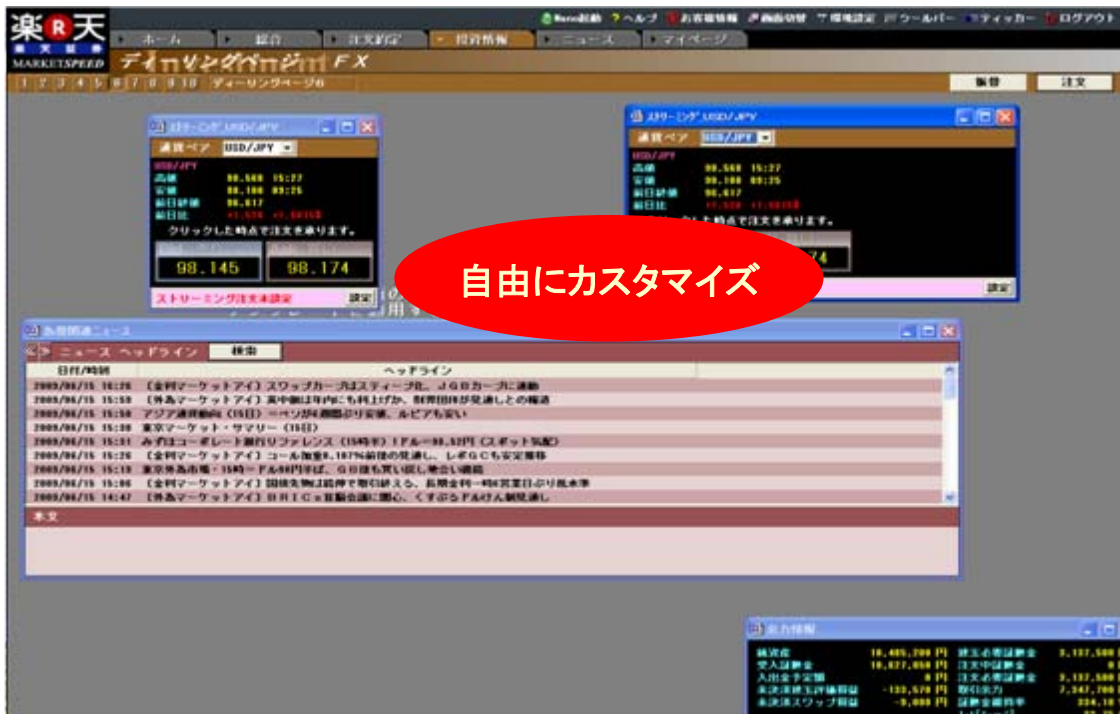
※メール通知は、お客さま側のメール受信状態により通知されない、あるいは遅れて通知される場合があります。(特に、携帯電話を受信先に指定している場合など)

画面レイアウトのカスタマイズ

楽天FXマーケットスピードでは、取引画面のカスタマイズも簡単にできます。お客様の投資スタンスに合った画面を自由に設定。ストレスの無い環境をご提供いたします。



- ①画面左上のセレクトボタンを選択してください。
- ②画面中の背景がグレー色の箇所で、右クリックすると、追加できる画面一覧が表示されます。お好みの画面をマウスで選択し表示された後、大きさや表示位置などを調整してください。
- ③の「開く」を選択すると、楽天証券がデフォルトで提供している画面を選択できます。
- ④画面右下にある  をクリックしても追加できる画面項目一覧が表示されます。



楽天証券 デフォルト設定画面

～ 全機能表示 画面 ～



楽天FXの全機能を表示したスタンダード画面。オールインワンのコンセプトのもと、外国為替証拠金取引に必要な全機能を表示。外国為替市場のダイナミックな変化を24時間ライブでご覧いただくことができます。

～ 期間別チャート分析 画面 ～



特に注目したい通貨ペアのティックあるいは分足チャートを表示し売買タイミングを判断。同時に日足、週足チャートも表示し中長期的なトレンドや転換点を確認。特定の通貨ペアに集中して売買したい時におすすめです。

～ 8通貨チャート&注文 画面 ～



チャートとストリーミング注文画面をセットで表示した、ヘビートレーダー用画面です。表示するチャートは、ティックや分足チャートがおすすめ。ストリーミング注文画面を常に表示しておくことにより売買チャンスを逃がしません。

～ 全機能表示Pro 画面 ～



現役ファンドマネージャーおすすめのレイアウト。上部に注文や口座情報系を配置。建玉一覧からドラッグ&ドロップですぐ隣のストリーミング画面で決済。相場急変時でも慌てない！

～ 平均足 ～

普通のローソク足は陰線と陽線が不規則に出現するため、相場の方向性を知る事は難しいと考えられています。この不規則な動きを均し、相場の方向性を知るために作られたのが「平均足」です。陽線と陰線に連続性があるので相場の流れを読むには適しています。



陽線は「買い」、陰線は「売り」が基本的な考え方です。「陽線に上ひげは強い買い」、「陰線に下ひげは強い売り」すなわちポジションキープを表します。(例:①、②)「陽線に下ひげは売り転換間近」、「陰線に上ひげは買い転換間近」すなわち新規や決済注文を発注するタイミングが近づいている事を表します。陽線・陰線の長さはそのトレンドの強さを表し、前日より短くなったらトレンド変化の兆しです。(例:③、④) 陽線・陰線自体が短い(いわゆる十字線)の表れは、強いトレンドの変化の兆しです。(例:⑤)

～ ATR ～

「相場の変動率」を解析する指標(計算式)が「ATR(アベレージトゥルーレンジ)」です。「円キャリー取引」(金利差を狙った円売り・高金利通貨買い)は、この「相場の変動率」を非常に重視していると言われています。現在の相場が円キャリー取引を行うのにふさわしいタイミングか否かの判断は、ATRの上昇・下落の方向性をみて決定しているのです。

クロス円取引の相場は、「ATRの下落過程で円安(例①)・上昇過程で円高(例②)」となるケースが多く見られます。円キャリー取引は金利収益を目的とする以上、相場変動率の低下や低位安定が重要となります。従って、円キャリート取引はATRが上昇しているときには行わないと言われています。



～ フィボナッチ(フィボナッチリトレースメント) ～

13世紀頃のイタリアの数学者フィボナッチが、ひまわりの種の並び方、カタツムリの殻の渦の広がり方など、多くの自然界の生長パターンが1.618の比率で成長することを発見しました。先の動きが読めない相場も自然界の一部と捉え、解析したのがはじまりです。



例えば、114円506銭付近(①)から87円099銭付近(②)まで下落したとします。この27.407円幅を100%と考えたときに、「もしここから上昇するならば目処や節目はどこになるか？」を、フィボナッチ(フィボナッチリトレースメント)で解析することができます。計算方法は、28円を100%とすると、そのうち38.2%戻ったところ(10.469円)、50.0%戻ったところ(13.70円)、61.8%戻ったところ(16.93円)が節目とみられます。つまり38.2%であれば97円568銭前後、50.0%であれば100円802銭となります。

フィボナチ数列とは・・・「1番目の数と2番目の数を足すと3番目の数になる。2番目の数と3番目の数を足すと4番目の数になる・・・」という繰り返しでできている数列をフィボナッチ数列といいます。0からはじめると、次のような数列になります。

0 1 1 2 3 5 8 13 21 34 55 89 (①)

このまま続けると絶対数値は大きくなりますが、隣り合う数の比は黄金比とよばれるものに近づいていきます。

黄金比

$$1 : \frac{1 + \sqrt{5}}{2} = 1 : 1.61803398874989484820458683436564...$$

フィボナッチリトレースメントは1.618の比率に基づいた38.2%、61.8%を節目とする考え方です。

例・・・数列①より 38.2% = 34 ÷ 89 (%), 61.8% = 55 ÷ 89 (%)

外国為替証拠金取引(楽天FX)のリスク

◆外国為替証拠金取引(楽天FX)のリスク

外国為替証拠金取引(以下、「楽天FX」といいます。)には、以下のリスクがあります。

・楽天FXには、レバレッジ(てこの作用)による大きなリスクが伴います。実際の投入資金に比べて大きな取引が可能のため、大きな利益が期待できる半面、予想した相場と違った場合には損失も大きくなります。外国為替レートがおお客様のポジションに対して一定の割合以上不利な方向に変動した場合などは、お客様の損失の拡大を防止するため、お客様の保有するポジションの全部が強制的に決済される可能性もあります。楽天FXでは、相対的に小さな資金で大きな利益を得ることが可能ですが、逆に、預託した資金(証拠金)をすべて失う、あるいは預託した資金を超えて損失を被る可能性も同時に存在することを認識する必要があります。

・外国為替取引では、ほぼ24時間常時外国為替レートが変動しています。楽天FXでは外国為替レートがおお客様にとって不利な方向に変動した場合、為替差損により証拠金の一部若しくは全部、又は証拠金の額以上の損失が発生する場合があります。損失を限定させることを意図した特定の注文方法(ストップロスオーダー)は、通常の市場環境ではお客様の損失を限定する効果があるものと考えられますが、相場の状況によっては有効に機能しないことがあります。例えば、外国為替レートが一方向にかつ急激に変動した場合、お客様が指定された外国為替レートよりも不利な条件で約定する可能性があり、意図していない損失が生じることがあります。また、お客様が当社の定める最低証拠金を維持できない場合や、お客様のポジションがロスカットルールの基準に該当した場合の強制反対売買により、その損失が強制的に確定するリスクがあります。相場の状況によっては、ロスカットルールにおいて設定された基準から大きく乖離したレートで約定される場合もあり、必ずしも損失を想定額の範囲に抑えられるとは限りません。ロスカットルールの実行により、証拠金の額以上の損失が確定した場合、お客様に追加の支払いが発生するリスクがあります。なお、売買注文は、その注文が約定するまではキャンセルすることができますが、一度約定した売買注文をキャンセルすることはできません。

・楽天FXによる外国為替取引では、組織化された取引所を経由せず、相対取引(OTC=Over the Counter 取引)によって行われます。OTC取引での外国為替取引は、有価証券や商品先物などの取引所取引とは異なる独自の規制に基づいて管理されます。そのような性質からOTC取引では取引の執行を当事者同士の信頼に依存する部分が取引所取引と比べてより多くなります。お客様は外国為替証拠金取引を開始される前に、取引の性質とそれに伴うリスクについて理解する必要があります。

・当社では、為替証拠金を当社固有の財産と分別し、お客様よりお預りした金銭であることを明確にして金融機関に信託管理しています。また、日々残高照合し信託すべき額以上の残高を維持します。ただし、外国為替証拠金取引において為替証拠金として差し入れる金銭は、必ずしも証券会社に分別管理が義務付けられておらず、投資者保護基金の補償の対象にもなりません。

・楽天FXでは、外国為替取引の状況により、お客様が保有するポジションを決済することや、新たにポジションを保有することが困難となる場合があります。外国為替取引には値幅制限がなく、特別な通貨管理が行われていない日本円を含む主要国通貨の場合、通常は高い流動性を示しています。しかし、主要国での祝日や、ニューヨーククローズ間際・週始のオープンにおける取引、あるいは普段から流動性の低い通貨の取引は、当社の通常の取引時間帯であっても外国為替取引の状況によっては、外国為替レートの提示が困難になる場合もあります。また、天災地変、戦争、政変、為替管理政策の変更、同業罷免等の特殊な状況下で、特定の通貨の取引が困難又は不可能となる可能性もあります。

・楽天FXでは、通貨の交換を行うと同時に金利相当額の交換も行なわれるため、日々スワップポイントの支払いが発生します。スワップポイントの支払いは、各国の景気や政策など様々な要因による金融情勢を反映した市場金利の変化に応じて日々変化します。そのため、その時々々の金利水準によってスワップポイントの受取の金額が変動するリスクがあるばかりか、支払いになるリスクがあります。また、お客様がポジションを決済するまで、スワップポイントの支払いが発生します。これにより、外国為替レートが変動しなくとも、スワップポイントの支払いとなるポジションを継続した場合には、損失が生じることがあります。なお、スワップポイントは金利ではありませんので、外国為替売買損益の一部を構成することになります。

・インターネット取引システムを利用したお取引は、電話でのお取引とは異なる独自のリスクが存在します。楽天FXでのお取引は、注文の受付に人手を介さないため、お客様が売買注文の入力を誤った場合、意図した注文が約定しないか、あるいは意図しない注文が約定して損失が発生する可能性があります。また、口座番号、パスワード等の情報が、窃盗、盗聴などにより漏れた場合、その情報を第三者が悪用することにより、お客様に損失が発生する可能性があります。

また、システム障害により実勢レートと大幅に乖離した価格で約定した際に、当該約定が取消される場合があり、さらに、システム障害が生じて、相対取引であるがゆえに障害時の妥当な値段の確定ができないことがあります。これらが当社の責に帰する場合も帰さない場合も、お客様の得べきであった利益又は発生した損失については、当社は一切その責めを負わないものとします。

◆外国為替証拠金取引(楽天FX)の取引にかかる費用等

・外国為替証拠金取引(楽天FX)の取引手数料は、無料です。また、取引にあたっては各通貨の売付価格と買付価格の差(スプレッド)がかかります。スプレッドは通貨ペアごとに異なり、相場状況によっては拡大します。

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会

この冊子の内容は2011年7月29日現在のものです。